

神戸市市民福祉調査委員会 介護保険専門分科会  
令和7年度 第1回「企画・調査部会」次第

1 次 第

【審議事項】

- ・第10期介護保険事業計画策定に係る実態調査の調査項目について

2 資 料

- (資料1) 神戸市市民福祉調査委員会「介護保険専門分科会」  
「企画・調査部会」委員名簿
- (資料2) 神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会運営要綱  
企画・調査部会 ワーキンググループ設置要綱
- (資料3) 第10期介護保険事業計画策定に向けた動き
- (資料4) 第10期介護保険事業計画策定に係る実態調査の調査項目

神戸市 市民福祉調査委員会 介護保険専門分科会  
「企画・調査部会」委員名簿（敬称略）  
（選出分野別 五十音順）

2025年10月

「企画・調査部会」

- |                           |         |                     |
|---------------------------|---------|---------------------|
| 1 学識<br>経験者<br>(2名)       | ○ 大和 三重 | 関西学院大学名誉教授          |
|                           | 澤田 有希子  | 関西学院大学人間福祉学部教授      |
| 2 保健<br>医療<br>関係者<br>(2名) | 久次米 健市  | 神戸市医師会副会長           |
|                           | 松下 清美   | 兵庫県看護協会専務理事         |
| 3 福祉<br>関係者<br>(2名)       | 榎本 昌起   | 兵庫県社会福祉士会副会長        |
|                           | 辰己 良輔   | 神戸市シルバーサービス事業者連絡会会長 |

計 6 名

## 神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会運営要綱

平成12年7月11日

分科会決定

(趣旨)

第1条 この要綱は、神戸市市民福祉調査委員会運営要綱（平成12年4月18日決定）第9条の規定に基づき、神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会（以下「専門分科会」という。）の運営に関し必要な事項について定める。

(部会)

第2条 専門分科会に、次の部会を設置する。

- (1) 企画・調査部会 定数10名以内
- (2) サービス研究会 定数15名以内
- (3) 地域密着型サービス運営委員会 定数15名以内

2 第1項の各号に掲げる部会の所掌事務は、別表に掲げるとおりとする。

3 部会に属すべき委員及び臨時委員は、分科会長が指名する。

4 部会に部会長を置き、部会長は、部会に属する委員及び臨時委員の互選によって定める。

5 部会長は、その部会の会務を総理する。

6 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、あらかじめ部会長の指名する委員及び臨時委員が、その職務を代理する。

7 部会は、部会長が招集する。

8 部会は、部会に属する委員及び臨時委員の過半数が出席しなければ会議を開催することができない。

9 部会の議事は、出席した委員及び臨時委員の過半数で決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。

10 部会に必要な応じてワーキンググループを置くことができる。

(関係者の出席)

第3条 部会長は、必要があると認めるときは、部会に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(代表幹事及び幹事)

第4条 専門分科会及び部会に代表幹事及び幹事を置く。

2 代表幹事及び幹事は、市職員のうちから分科会長が指名する。

3 代表幹事及び幹事は、専門分科会及び部会の所掌事務について委員及び臨時委員を補佐する。

(庶務)

第5条 部会の庶務は、福祉局介護保険課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、部会の運営等に関し必要な事項は、部会が定める。

附 則

この要綱は、平成12年7月11日より施行する。

附 則

この要綱は、平成13年7月19日より施行する。

附 則

この要綱は、平成18年2月11日より施行する。

附 則

この要綱は、平成22年2月9日より施行する。

附 則

この要綱は、平成27年2月17日より施行する。

附 則

この要綱は、平成28年2月10日より施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日より施行する。

## 別表（第2条関係）

### 部会の所掌事務

#### 1 企画・調査部会

- (1) 介護保険事業計画の点検及びそれに必要な調査の実施に関する事
- (2) 介護保険事業計画の策定に必要な調査の実施に関する事
- (3) 高齢者保健福祉計画の策定に必要な調査の実施に関する事
- (4) 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の立ち上げ及び円滑な運営に関して必要な事

#### 2 サービス研究会

介護サービスの質の向上に関する事

#### 3 地域密着型サービス運営委員会

- (1) 地域密着型サービスの指定基準に関する事
- (2) 地域密着型サービスの指定、指定拒否及び指定取消に関する事
- (3) 地域密着型サービスの介護報酬に関する事
- (4) その他、地域密着型サービスの円滑な運営に関して必要と認められる事

# 神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会企画・調査部会 ワーキンググループ設置要綱

平成27年5月28日

企画・調査部会決定

(趣旨)

第1条 この要綱は、神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会運営要綱（平成12年7月11日決定）第6条の規定に基づき、神戸市市民福祉調査委員会介護保険専門分科会企画・調査部会ワーキンググループ（以下「ワーキンググループ」という。）の設置及び運営に関し必要な事項について定める。

(ワーキンググループ)

第2条 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施に向けて、及び、高齢者虐待対応について必要な検討を行うため、企画・調査部会に、次のワーキンググループを設置する。

- (1) 総合事業サービスワーキンググループ 定数10名以内
- (2) ケアマネジメント検討ワーキンググループ 定数10名以内
- (3) 高齢者虐待対応ワーキンググループ 定数10名以内

- 2 第1項の各号に掲げるワーキンググループの所掌事務は、別表に掲げるとおりとする。
- 3 ワーキンググループに属すべき委員及び臨時委員は、部会長が指名する。
- 4 ワーキンググループに座長を置き、座長は、ワーキンググループに属する委員及び臨時委員の互選によって定める。
- 5 座長は、そのワーキンググループの会務を総理する。
- 6 座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長の指名する委員及び臨時委員が、その職務を代理する。
- 7 ワーキンググループは、座長が招集する。
- 8 ワーキンググループは、ワーキンググループに属する委員及び臨時委員の過半数が出席しなければ会議を開催することができない。

(関係者の出席)

第3条 座長は、必要があると認めるときは、ワーキンググループに関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第4条 ワーキンググループの庶務は、福祉局介護保険課及び高齢福祉課において処理する。

(委任)

第5条 この要綱に定めるもののほか、ワーキンググループの運営等に関し必要な事項は、ワーキンググループが定める。

附 則

この要綱は、平成27年5月29日より施行する。

附 則

この要綱は、平成29年8月10日より施行する。

附 則

この要綱は、令和5年10月14日より施行する。

別表（第2条関係）

ワーキンググループの所掌事務

1 総合事業サービスワーキンググループ

- (1) 総合事業で実施するサービスの基準、単価、利用者負担等の検討に関すること
- (2) その他、総合事業の立ち上げ及び円滑な運営に関して必要と認められること

2 ケアマネジメント検討ワーキンググループ

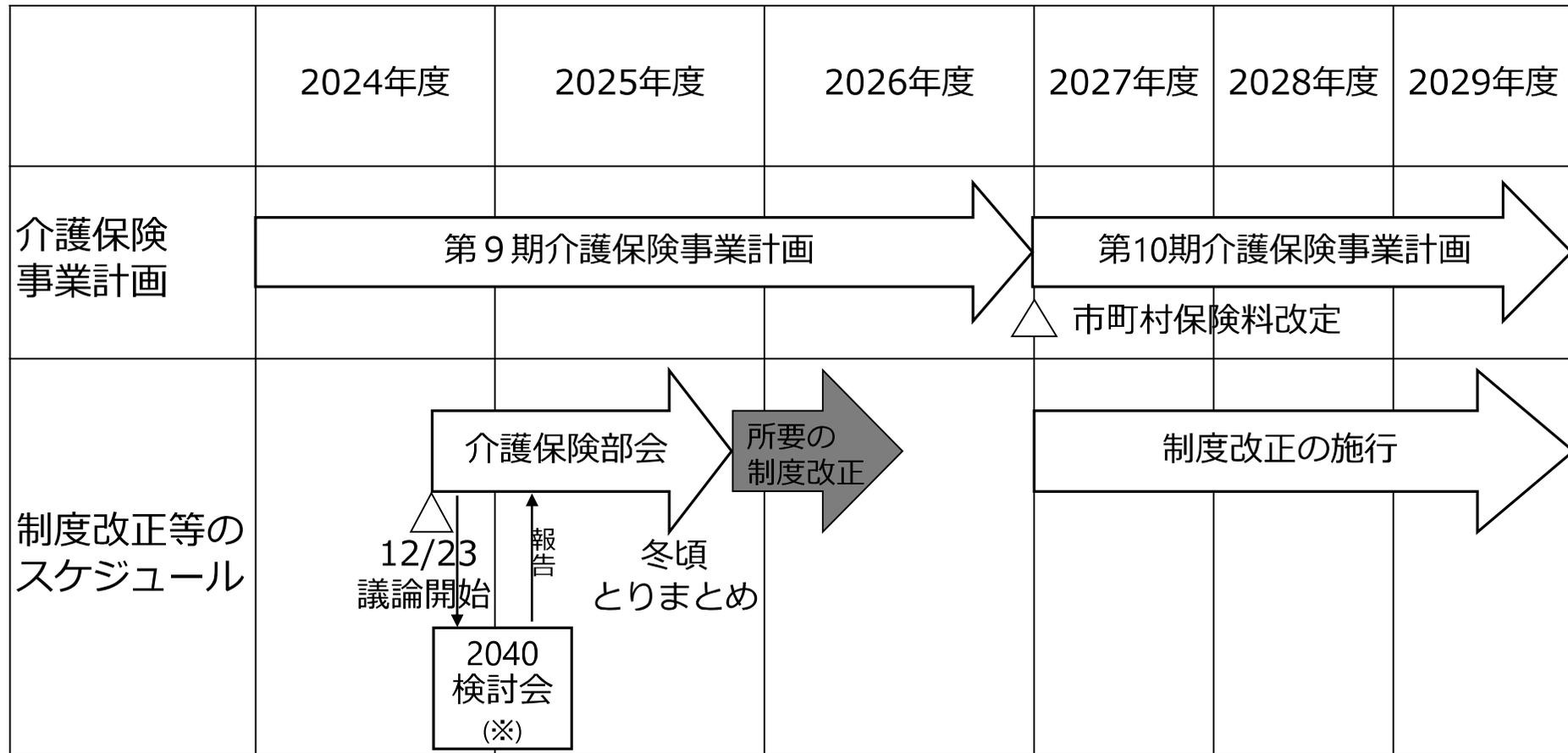
- (1) 総合事業で実施する介護予防ケアマネジメントに必要なプロセス、アセスメントツール、様式等の検討に関すること
- (2) その他、総合事業で実施する介護予防ケアマネジメントに関して必要と認められること

3 高齢者虐待対応ワーキンググループ

- (1) 各区高齢者虐待防止ネットワーク事業で出された課題から全市レベルの課題を把握し、対応する体制を整えること
- (2) 市マニュアルの改訂に関すること
- (3) 重篤な高齢者虐待事案等の事後検証に関すること
- (4) その他、高齢者虐待対応に関して必要と認められること

## 今後のスケジュール（案）

- 介護保険制度は原則3年を1期とするサイクルで財政収支を見通し、事業の運営を行っている。
- したがって、この間に保険料の大きな増減が生じると、市町村の事業運営に大きな混乱が生じることから、制度改正を行う場合、2027年度からの第10期介護保険事業計画に反映させていくことを念頭に置いている。



（注）介護報酬改定については、社会保障審議会介護給付費分科会において議論。

（※）「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会

## 「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会

- ・ **2040年に向けて、人口減少のスピードが地域によって異なる中**、予防・健康づくり、人材確保・定着、デジタル活用等を通じて、地域包括ケアを維持した上で、**地域別のサービス提供モデルや支援体制を構築する必要**がある。また、地域の状況によっては、事業者間の連携等を通じ、人材確保を図りながら将来の状況をみこした経営を行うことにより、サービス提供を維持していく必要がある。
- ・ 上記を踏まえ、2040年に向けたサービス提供体制等のあり方について検討を行うため、本検討会を開催。具体的な議論の進め方としては、まずは高齢者に係る施策を検討した上で、その検討結果を踏まえ、他の福祉サービスも含めた共通の課題についても検討を行う（※）。
  - ※老健局長が参集する検討会。事務局は老健局（社会・援護局、障害保健福祉部、こども家庭庁が協力）。

### 【主な課題と論点】

- ・ 人口減少スピード（高齢者人口の変化）の地域差が顕著となる中、サービス需要の変化に応じたサービスモデルの構築や支援体制

	地域の状況	検討の方向性
① 中山間・人口減少地域	既にサービス需要減の地域あり	需要減に応じた計画的なサービス基盤確保
② 都市部	サービス需要急増（2040以降も増加）	需要急増に備えた新たな形態のサービス
③ ①②以外の地域（一般市等）	当面サービス需要増→減少に転じる	現行の提供体制を前提に需要増減に応じたサービス基盤確保

- ・ 介護人材確保・定着、テクノロジー活用等による生産性向上
- ・ 雇用管理・職場環境改善など経営への支援
- ・ 介護予防・健康づくり、地域包括ケアと医療介護連携、認知症ケア

### 【スケジュール】

- ・ 第1回は1月9日に開催。その後ヒアリングを行いつつ議論し、春頃に中間まとめ（高齢者関係）
- ・ 中間まとめ以降、他の福祉サービスも含めた共通の課題について検討し、夏を目途にとりまとめ
  - ※自治体等で先行的な取組みを進め、その状況報告を随時していただき、議論の参考に資するようとする

# 「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会 中間とりまとめ（概要）

## 2040年に向けたサービス提供体制等のあり方（概要）

2040年に向けて、85歳以上の医療・介護ニーズを抱える者や認知症高齢者、独居高齢者等が増加するとともに、地域のサービス需要が変化中、地域包括ケアシステムを深化し、全ての地域において、利用者等が適切に介護や医療等のサービスを受けながら自立して日常生活を営めるよう、地域の実情に応じた効果的・効率的なサービス提供体制を確保するとともに、介護人材が安心して働き続けることができる環境を整備し、介護人材や利用者等が地域で活躍できる地域共生社会を構築

## 基本的な考え方

- ① 「**地域包括ケアシステム**」を深化：2040年に向けて、医療・介護、介護予防、認知症ケアへの切れ目のない提供（地域の提供体制確保）
- ② **地域軸・時間軸を踏まえたサービス提供体制確保**：高齢者の介護サービス需要に地域差。2040年に向けた需要の変化を踏まえた対応
- ③ **介護人材確保と職場環境改善・生産性向上、経営支援**：処遇改善など人材確保の取組の充実。地域単位でも専門機関等の関係者が連携して支援を行い、雇用管理による人材の定着、テクノロジー導入・タスクシフト/シェア、協働化など経営改善をあわせて図っていく
- ④ **地域の共通課題と地方創生**：介護は高齢者に加え、特に地方において地域の雇用や所得を支える重要なインフラ。人手不足、移動の課題、生産性向上の必要性など、他分野と共通課題。その解決に向け、関係者が連携して地域共生社会を構築し、地方創生を実現

## 方向性

### (1) 人口減少・サービス需要の変化に応じたサービス提供体制や支援体制の構築

2040年に向けて、地域における人口減少・サービス需要の変化に応じ、全国を主に3つの地域に分類して、テクノロジー等も活用し、その地域の状況に応じたサービス提供体制や支援体制を構築

- 「**中山間・人口減少地域**」：サービスを維持・確保するための柔軟な対応
  - ・ サービス需要が減少中、様々なサービスを組み合わせることで維持・確保できるよう、地域のニーズに応じた柔軟な対応（配置基準等の弾力化、包括的な評価の仕組み、訪問・通所などサービス間の連携・柔軟化、市町村事業によるサービス提供などの検討）
  - ・ 地域の介護機能の維持等のため、地域の介護を支える法人等への支援、社会福祉連携推進法人の活用促進
- 「**大都市部**」：需要急増を踏まえたサービス基盤整備のための適切な対応
  - ・ サービス需要が急増中、公と民の多様なサービスに加え、ICTやAI技術など民間活力も活用したサービス基盤の整備
  - ・ 重度の要介護者や独居高齢者等に対応可能な、ICT技術等を用いた24時間対応可能な効率的かつ包括的なサービスの検討
- 「**一般市等**」：サービスを過不足なく確保するための適切な対応
  - ・ サービス需要が増減中、既存の介護資源等を有効活用しサービスを過不足なく確保。将来の需要減少に備えた準備と柔軟な対応
- **支援体制の構築**
  - ・ サービス提供体制の変化の中、他分野とも連携した支援体制が必要。医療も含め、地域における介護サービス提供体制の状況をエリア別に見える化し、地域で状況把握・分析、関係者間の共有・議論。介護保険事業計画等のあり方の議論の中で位置づけを検討

## (2) 介護人材確保と職場環境改善・生産性向上、経営支援

2040年に向けて、生産年齢人口が減少する中、介護人材確保は最大の課題。処遇改善をはじめとする人材確保の取組を進めるとともに、地域単位でも、専門機関等の連携を図り、雇用管理・生産性向上、事業者間の協働化など、経営改善に向けた支援を実施

### ○ 国や地方における介護人材確保に向けた取組

- ・ 賃上げや処遇改善の取組の継続
- ・ 地域における人材確保状況等の見える化・精緻な分析、対策の検討
- ・ 地域の公的な機関等の連携やプラットフォーム機能の充実等
- ・ 入門的研修の強化、業務の整理・切り出し、タスクシェア/人材シェア、多様な人材とのマッチング
- ・ 若い世代に向けた介護の魅力向上
- ・ 常勤化支援
- ・ 外国人材の定着支援や就労・生活環境整備
- ・ 養成施設の環境整備

### ○ 雇用管理等による介護人材の定着に向けた取組

- ・ 介護事業者の適切な雇用管理（ハラスメント対策含む）
- ・ 介護人材の多様なキャリアモデルの見える化・キャリアアップの仕組み
- ・ オンラインを含めた教育・研修への位置付け、試験制度における取組

### ○ 職場環境改善・生産性向上の取組

- ・ 生産性向上による業務効率化等で得た時間で職員への投資を図り、質の向上や介護人材定着を促すことが重要
- ・ テクノロジー導入・運営支援、介護助手等によるタスクシフト/シェア
- ・ 団体等と連携したテクノロジー等の普及
- ・ デジタル中核人材の育成、科学的介護の推進、生産性相談窓口による伴走支援。介護記録ソフトやAIなど在宅の技術開発、研究

### ○ 介護事業者の経営改善に向けた支援

- ・ 都道府県単位で雇用管理・生産性向上など経営支援の体制の構築（地域の専門機関や専門職等との連携）

### ○ 他事業者との協働化、事業者間の連携、大規模化

- ・ 小規模の良さを活かし、大規模化によるメリットを示しつつ、間接業務効率化や施設・設備の共同利用など、協働化や事業者間連携をまずは推進。大規模化を事業者間でも進めるとともに、社会福祉連携推進法人の活用が進む仕組みを検討

## (3) 地域包括ケアとその体制確保のための医療介護連携、介護予防・健康づくり、認知症ケア

2040年に向けて、地域包括ケアシステムを深化させ、医療・介護、介護予防、生活支援等の包括的な確保を図る必要があり、そのためには、地域資源を把握・分析し、様々なサービスや事業の組み合わせや連携を図っていく必要

### ○ 地域包括ケアとその体制確保のための医療介護連携

- ・ 地域包括ケアにおける医療介護連携の強化。退院して在宅復帰するまでの老人保健施設、地域の中小病院等の医療機関の役割が重要（医療・介護資源の地域差を踏まえて対応していく必要）
- ・ 地域の医療・介護状況の見える化・状況分析と2040年に向けた介護・医療連携の議論（地域医療構想との接続）

### ○ 介護予防・健康づくり、介護予防・日常生活支援総合事業等

- ・ 地域リハビリテーション体制、「通いの場」の取組、サービス・活動C、一体的実施等の介護予防関連施策の連携と専門職等の適切な関与の促進
- ・ 総合事業の充実やインセンティブ交付金の改善
- ・ 介護予防支援拠点の整備

### ○ 認知症ケア

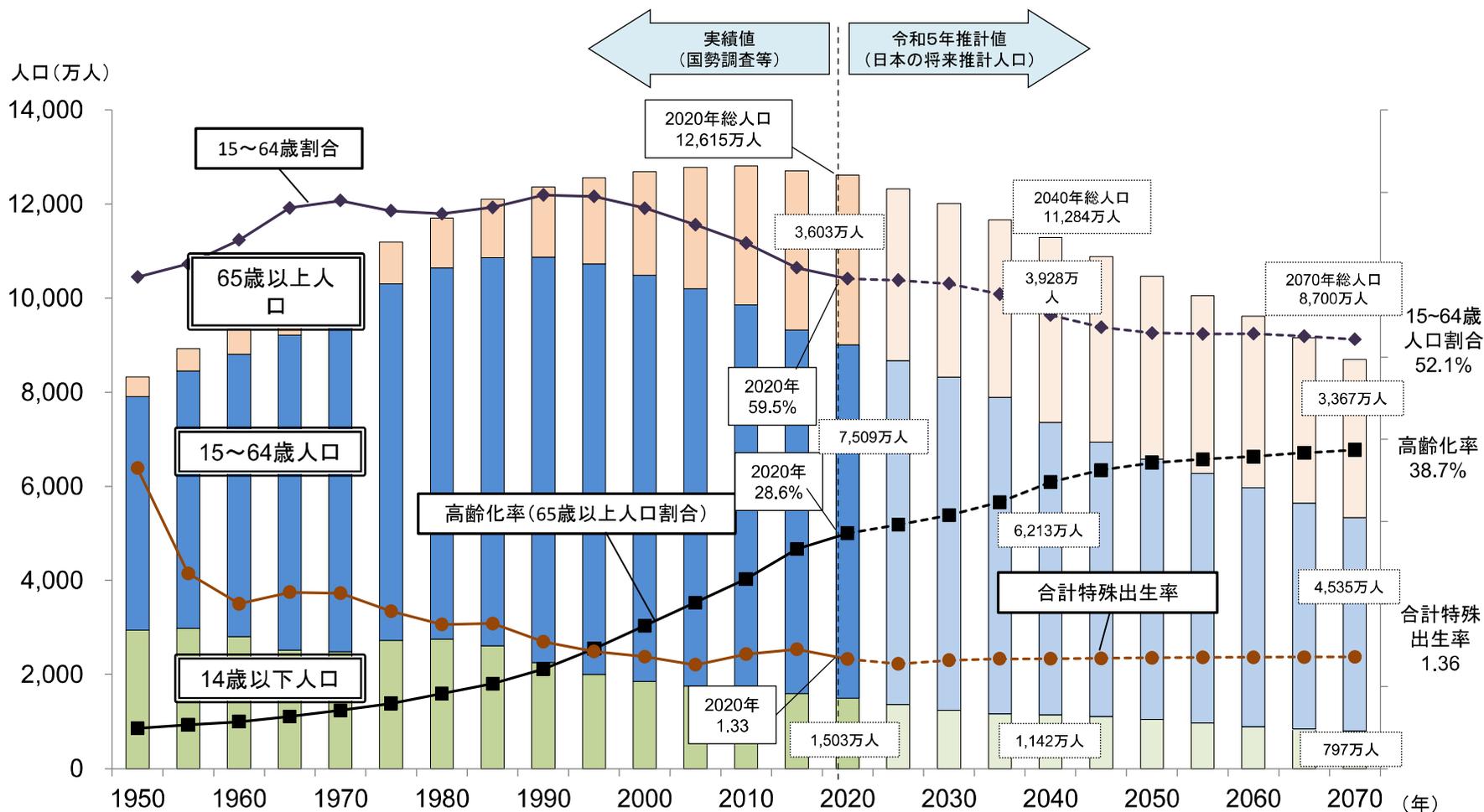
- ・ 医療、介護、生活支援、権利擁護・意思決定支援等に加え、地域におけるインフォーマルな支援の推進

## 今後の予定

この中間とりまとめは介護保険部会に報告し、順次議論。また、4月以降、障害福祉やこどもなど他の福祉分野と共通の課題、社会福祉法人の経営支援等について議論し、夏にとりまとめ予定。その上で、介護保険部会等の関係審議会に報告し、制度改正に向けた議論を行っていく。

# 日本の人口の推移

○ 日本の人口は近年減少局面を迎えている。2070年には総人口が9,000万人を割り込み、高齢化率は39%の水準になると推計されている。



(出所) 2020年までの人口は総務省「国勢調査」、合計特殊出生率は厚生労働省「人口動態統計」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」(出生中位(死亡中位)推計)

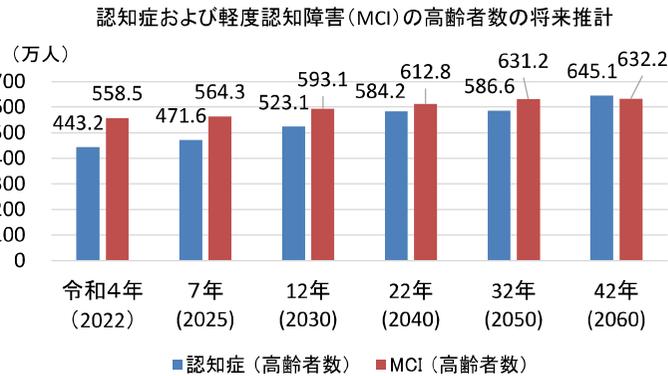
# 今後の介護保険を取りまく状況（1）

① 65歳以上の高齢者数は、2025年には3,653万人となり、2043年にはピークを迎える予測(3,953万人)。また、75歳以上高齢者の全人口に占める割合は増加していき、2060年には、25%を超える見込み。

	2015年	2020年	2025年	2060年
65歳以上高齢者人口(割合)	3,385万人(26%)	3,603万人(28%)	3,653万人(29%)	3,644万人(37%)
75歳以上高齢者人口(割合)	1,631万人(12%)	1,860万人(14%)	2,155万人(17%)	2,437万人(25%)

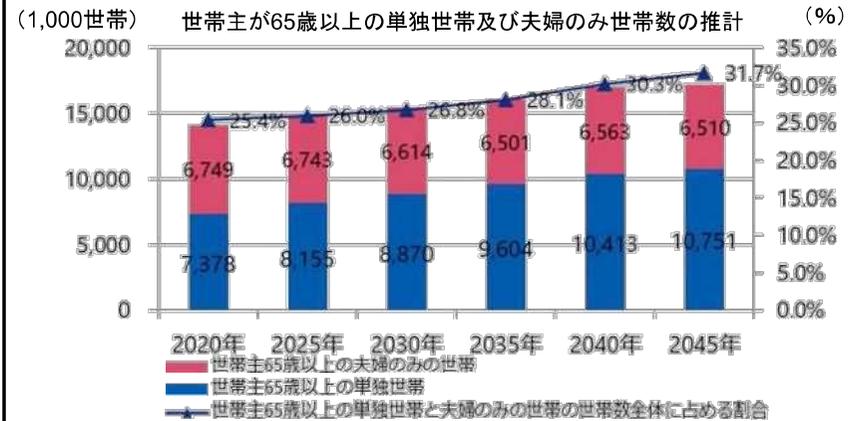
平成27(2015)年国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(全国)(令和5(2023)年4月推計)」より作成

② 65歳以上高齢者のうち、認知症高齢者等が増加していく。



資料:「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究」(令和5年度老人保健事業推進費等補助金 九州大学 二宮利治教授)より厚生労働省にて作成

③ 世帯主が65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していく。



国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)(令和6(2024)年推計)」より作成

④ 75歳以上人口は急速に増加する。各地域の高齢化の状況は異なるため、各地域の特性に応じた対応が必要。

※都道府県名欄の( )内の数字は倍率の順位

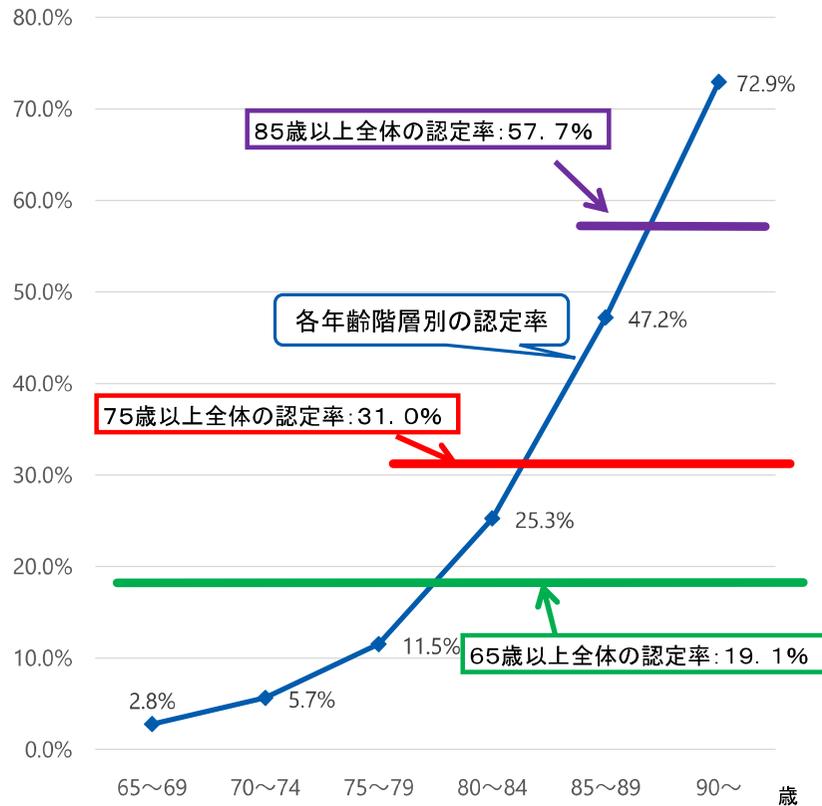
	沖縄県(1)	栃木県(2)	滋賀県(3)	茨城県(4)	埼玉県(5)	～	東京都(41)	～	岩手県(45)	島根県(46)	秋田県(47)	全国
2020年 <>は割合	15.8万人 <10.8%>	27.1万人 <14.0%>	18.6万人 <13.1%>	42.0万人 <14.6%>	99.4万人 <13.5%>		169.4万人 <12.1%>		21.5万人 <17.8%>	12.3万人 <18.4%>	19.1万人 <19.9%>	1860.2万人 <14.7%>
2030年 <>は割合 ( )は倍率	21.7万人 <14.9%> (1.37倍)	35.7万人 <19.8%> (1.32倍)	24.2万人 <17.6%> (1.30倍)	54.2万人 <20.2%> (1.29倍)	128.2万人 <17.8%> (1.29倍)		194.4万人 <13.5%> (1.15倍)		24.5万人 <23.0%> (1.13倍)	13.9万人 <22.8%> (1.13倍)	21.5万人 <26.2%> (1.13倍)	2261.3万人 <18.8%> (1.22倍)

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年4月推計)」より作成

## 今後の介護保険を取りまく状況（2）

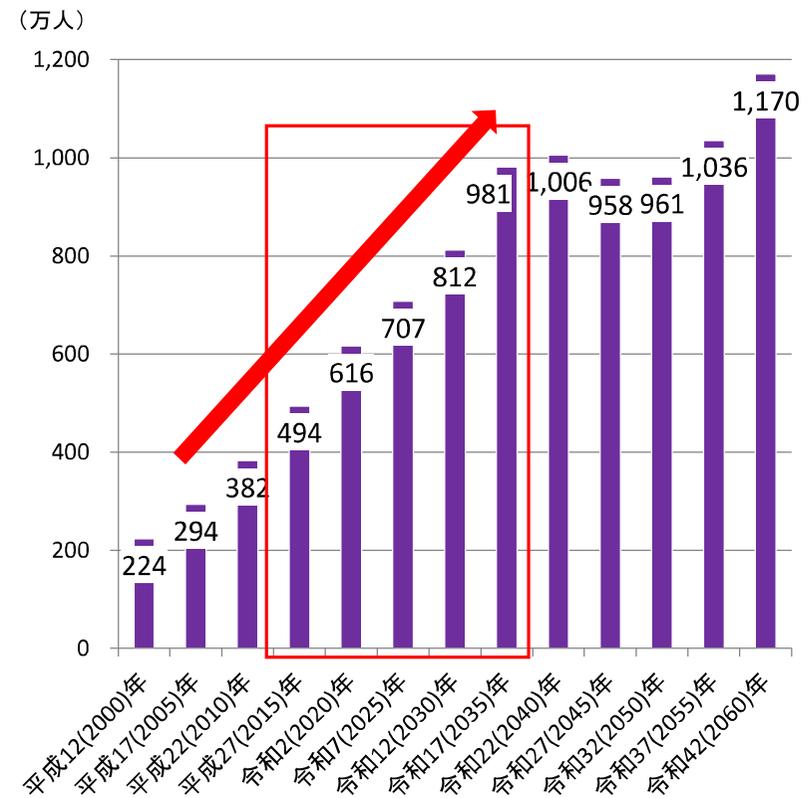
- 要介護認定率は、年齢が上がるにつれ上昇。特に、85歳以上で上昇。
- 85歳以上の人口は、2015年から2025年までの10年間、75歳以上人口を上回る勢いで増加し、2035年頃まで一貫して増加。

年齢階級別の要介護認定率



出典: 2023年9月末認定者数(介護保険事業状況報告)及び2023年10月1日人口(総務省統計局人口推計)から作成  
注)要支援1・2を含む数値。

85歳以上人口の推移

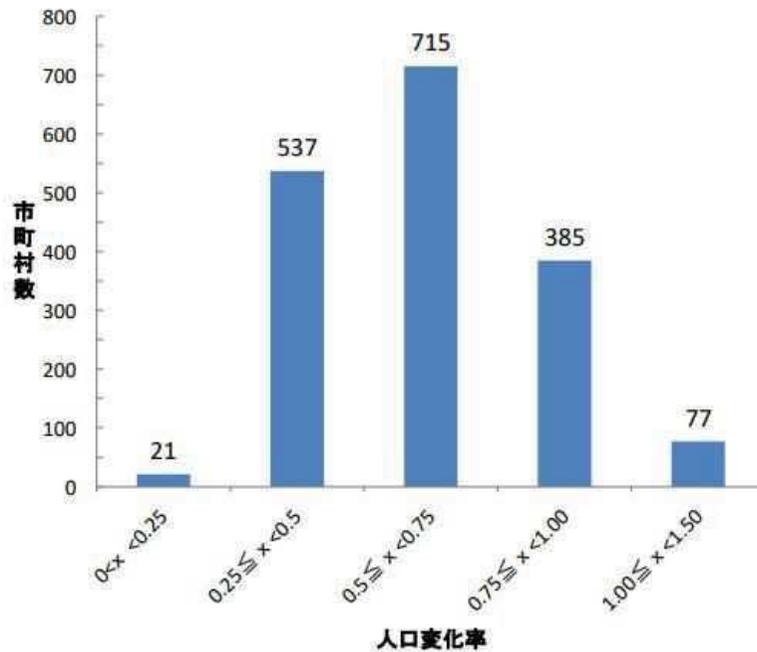


出典: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(令和5(2023)年4月推計) 出生中位(死亡中位)推計

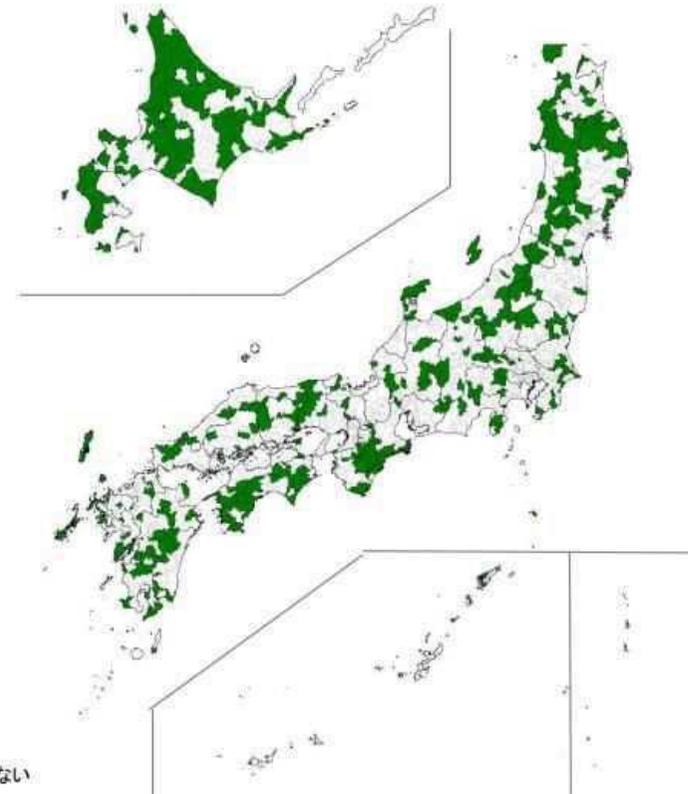
## 人口減少の地域差

- 市区町村別にみると、**558市町村(全市区町村の約3割)**が人口半数未満になり、そのうち21市町村が25%未満となる。
- 特に、人口が半減する市町村は**中山間地域**等に多く見られる。

2015年人口に対する2050年人口の変化率別市区町村数



2050年までに人口半数未満となる市区町村の分布



(注)分析対象には、福島県富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は入っていない

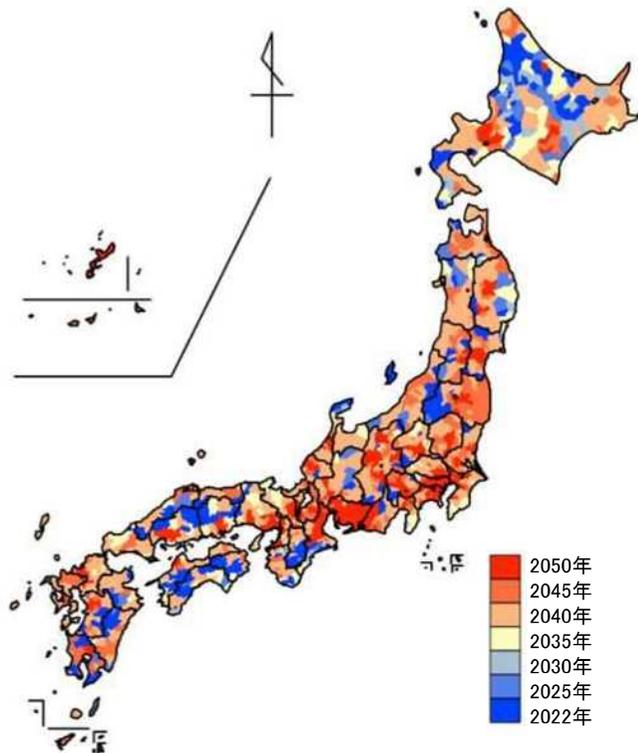
(備考) 1. 総務省「平成27年国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」等より、国土交通省国土政策局推計  
 2. 国土数値情報500mメッシュ(4次メッシュ)の中心点が市町村区域の内側に位置するメッシュを当該市町村に属するメッシュとして集計。

(資料出所) 国土審議会計画推進部会「国土の長期展望」(令和3年6月)

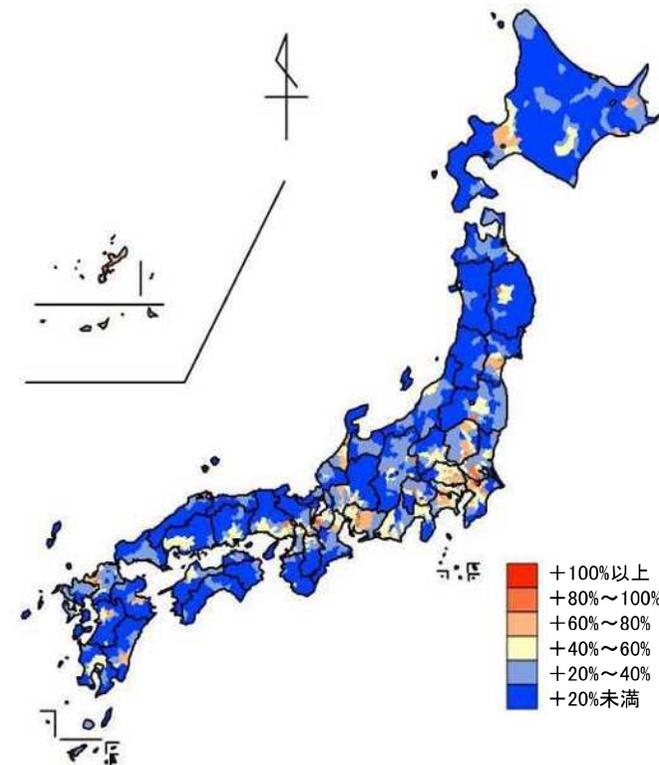
## 保険者別の介護サービス利用者数の見込み

- 各保険者における、2050年までの介護サービス利用者数を推計すると、ピークを過ぎ減少に転じた保険者もある一方、都市部を中心に2040年以降まで増え続ける保険者が多い。
- また、最も利用者数が多くなる年の利用者数の2022年の利用者数との比(増加率)をみると、+20%未満の保険者(約44%)が多い一方で、+60%以上となる保険者(約13%)も存在する。

【保険者別 2050年までの間にサービス利用者数が最も多い年】



【保険者別 2050年までの間にサービス利用者数が最も多い年の利用者数の増加率】

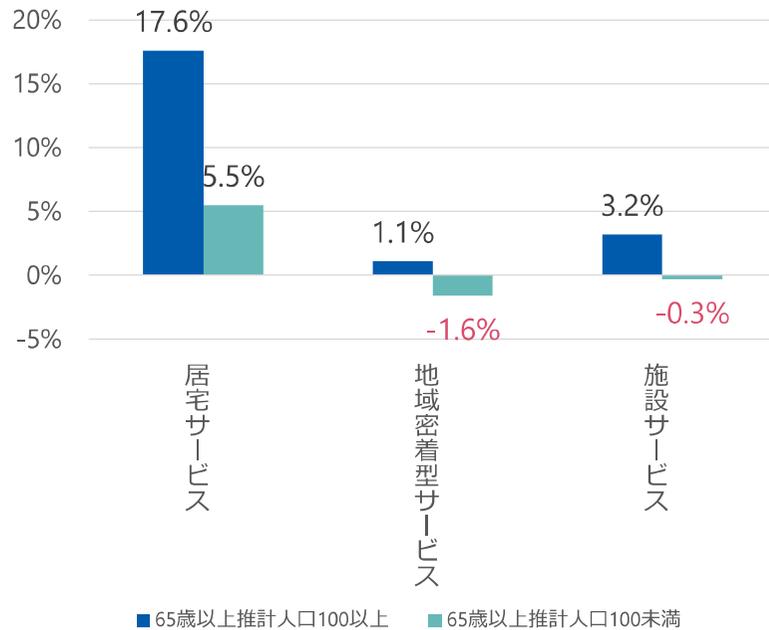


※ 2022年12月(10月サービス分)介護保険事業状況 月次報告(厚生労働省)、2022年度介護給付費等実態調査(厚生労働省・老健局特別集計)から、保険者別の年齢階級別・サービス類型別・要介護度別利用率を算出し、当該利用率に推計人口(日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)(国立社会保障・人口問題研究所)を乗じて、2022年以降5年毎に2050年までの保険者別の推計利用者数を作成。

## 足下の事業所増減率（2040年の65歳以上推計人口の増加/減少別）

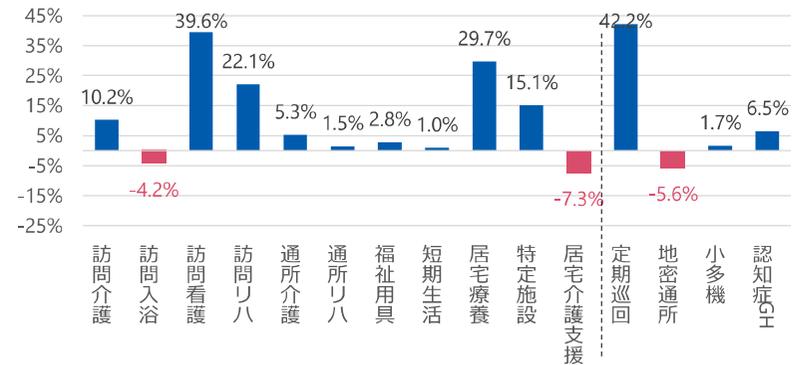
- 2040年における65歳以上推計人口が2020年と比較して増加又は減少により分類し、それぞれに該当する市町村内に所在する事業所数の増減率を比較。（2019年と2024年の事業所数を比較）
- 推計人口が100以上の市町村では、訪問入浴、居宅介護支援、地密通所を除き増加。一方で、推計人口が100未満の市町村では、居宅サービスのうち医療系は増加、福祉系はいずれも減少。

○推計人口別・居宅・地域密着・施設区分別事業所数増減率（2019→2024）

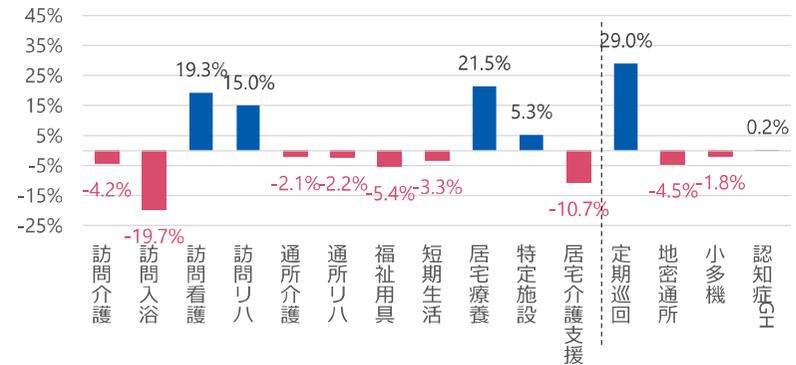


○推計人口別・サービス別事業所数増減率（2019→2024）

（2040年における65歳以上推計人口が2020年比で**100以上**の市町村）

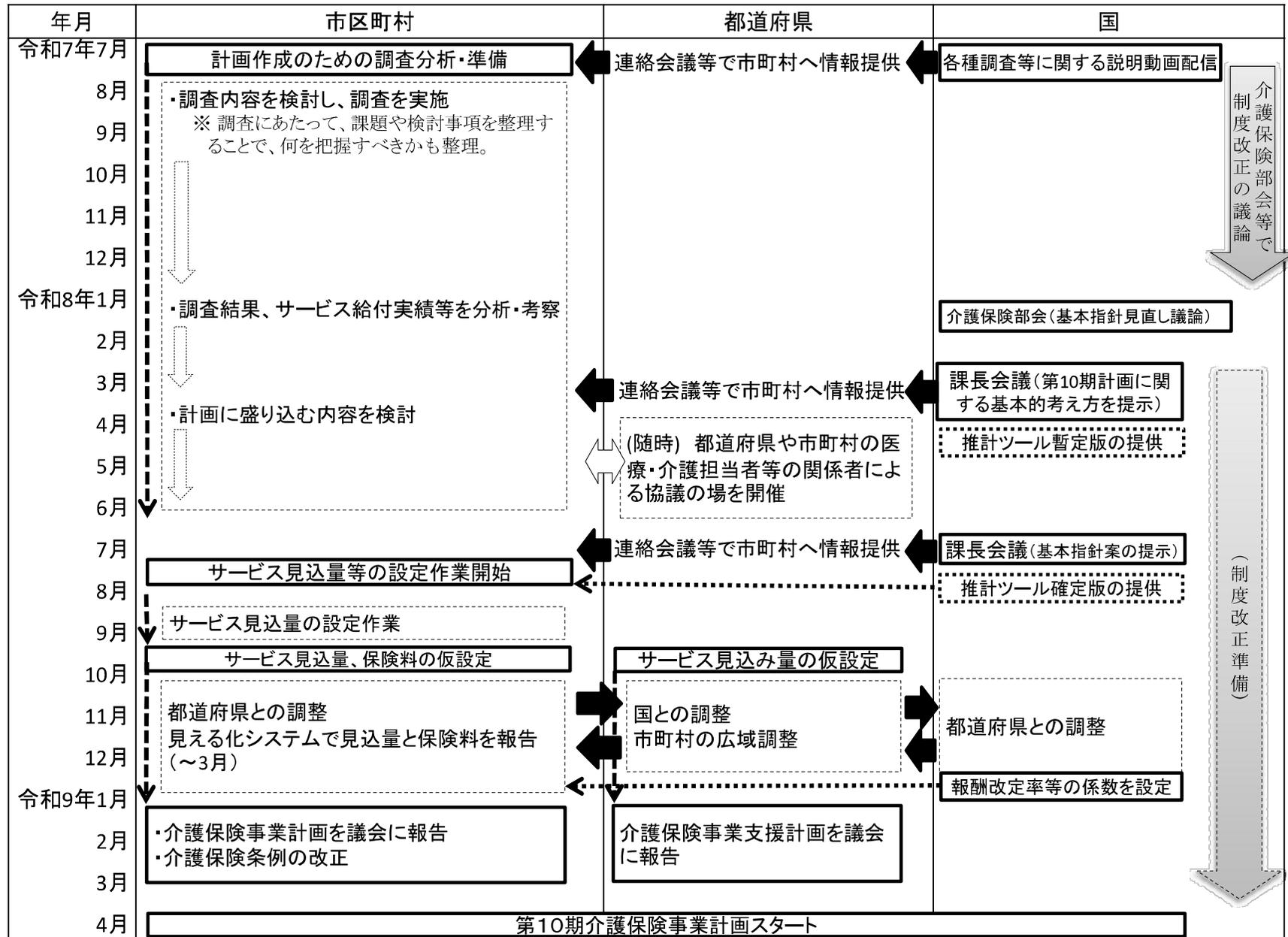


（2040年における65歳以上推計人口が2020年比で**100未満**の市町村）



（出典）市町村別の事業所数は、厚生労働省「介護給付等実態統計」（各年1月サービス提供分）の任意集計により、請求事業所数を事業所所在市町村別に集計したもの。  
2040年における65歳以上推計人口は、国立社会保障・人口問題研究所「将来人口推計」

# 第10期介護保険事業計画の作成に向けたスケジュール



## 第10期介護保険事業(支援)計画に向けた調査の実施

介護保険法(第117条第5項)において市町村は、日常生活圏域ごとにおける被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情を正確に把握した上で、これらの事情を勘案して、市町村介護保険事業計画を作成するよう努めることとされている。

### <実施いただきたい調査>

- **介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**については、地域の要支援者・総合事業対象者・一般高齢者の地域課題を把握するために重要であり、**実施していただきたい**。(基本指針参照)
- **在宅介護実態調査**については、介護離職を防止する観点から、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として、主に在宅で要介護認定を受けている者を対象とした調査である。計画の作成にあたり関係者と議論する際の材料として有用であり**実施していただきたい**。(基本指針参照)

### <実施を検討いただきたい調査>

- その他のサービス提供体制を検討するための各種実態把握調査(**在宅生活改善調査、居所変更実態調査、介護人材実態調査**)については、調査の実施・分析に必要となる体制の確保に留意しつつ、**実施を検討いただきたい**。  
在宅生活の継続という観点からのビジョンを設定・検討されている市町村は、本調査が、住み慣れた地域での生活を支えるうえで有効な定期巡回・小多機・看多機等の地域密着型サービスのニーズの把握につながる観点を踏まえて検討いただきたい。

### <留意点>

- **保険者機能強化推進交付金の令和8年度指標**では、留意点で「**当該地域の特徴の把握にあたり、必要に応じて、①介護予防・日常生活支援ニーズ調査、②在宅介護実態調査、③その他各種実態調査(在宅生活改善調査、居所変更実態調査、介護人材実態調査等)を実施することが重要である。**」と予定している。

### 介護保険法(平成9年法律第123号) (抄)

第117条第5項 市町村は、第2項第一号の規定により当該市町村が定める区域ごとにおける被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情を正確に把握した上で、これらの事情を勘案して、市町村介護保険事業計画を作成するよう努めるものとする。

### 9期の基本指針(令和6年1月19日厚生労働省告示第18号) (抄)

#### 第二 - 1 - 2 - (三) 調査の実施

市町村は、被保険者のサービスの利用に関する意向等を把握するとともに、自らが定める区域ごとに被保険者の心身の状況、その置かれている環境その他の事情等、要介護者等の実態に関する調査(以下「各種調査等」という。)の実施に努めるものとする。なお、その際は、特に、**介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を活用することが重要である。**

また、要介護状態等にある家族を介護するため離職すること(以下「介護離職」という。)を防止する観点から、働きながら介護に取り組む家族等や、今後の仕事と介護の両立に不安や悩みを持つ就業者の実情等の把握に努めるなど調査方法等の工夫を図ることが重要である。

～中略～

さらに、これらの調査により定量的に把握された心身の状況が低下した被保険者の状況や働きながら介護に取り組む家族の状況等を参考として、生活支援サービスや介護予防事業の充実等の取組、介護離職の防止を含む家族等への支援の観点を踏まえた介護サービスの整備や、介護離職防止の観点から労働担当部局と連携した職場環境の改善に関する普及啓発等の取組を市町村介護保険事業計画に定めるとともに、それらの取組を勘案して要介護者等の人数やサービス量の見込みを定めることが望ましい。

## 第 10 期神戸市介護保険事業計画策定に係る実態調査の概要 案 (R7.10 現在)

## (1) 調査目的

第 10 期介護保険事業計画（令和 9 年度～11 年度）策定のための基礎資料とするとともに、神戸市の今後の高齢者施策の参考資料とするため、高齢者の実態調査を実施する。（3 年毎の調査）

## (2) 調査種別

①要介護認定を受けていない 65 歳以上の方を対象とする「高齢者一般調査（仮称）」

※第 9 期までは「健康とくらしの調査」として実施。（日本老年学的評価研究（JAGES）プロジェクトとの共同調査）

②要介護認定を受けている 65 歳以上の方を対象とする「在宅高齢者実態調査」

③施設を対象とする「施設調査」

調査名称	高齢者一般調査（仮称）	在宅高齢者実態調査	施設調査				
			（特別養護老人ホーム）	（介護老人保健施設）	（介護医療院）	（特定施設・サービス付き高齢者向け住宅）	（認知症対応型共同生活介護）
調査対象	令和 7 年 10 月 6 日現在、 <u>要介護認定を受けていない</u> 神戸市内に居住する 65 歳以上の男女	令和 7 年 10 月 6 日現在、 <u>要介護認定を受けている</u> 神戸市内に居住する 65 歳以上の男女（※令和 7 年 7 月に施設サービスの利用実績のある者を除く）	令和 7 年 10 月 1 日現在開設中の介護保険サービスの付いた施設				
調査件数	無作為抽出 約 16,000 件 (前回 16,000 件)	無作為抽出 約 7,800 件 (前回 7,216 件)	悉皆調査 約 118 施設 (前回 112 施設)	悉皆調査 約 66 施設 (前回 56 施設)	悉皆調査 約 7 施設 (前回 8 施設)	悉皆調査 特定施設等 約 159 施設 (前回 131 施設) サ付住宅 約 124 施設 (前回 117 施設)	悉皆調査 約 142 施設 (前回 135 施設)
調査方法	郵送（本人宅送付） / 無記名回答		郵送（事業所送付） / 記名回答（事業所名）				
回答方法	書面及び WEB						
調査期間	令和 7 年 12 月頃～						
前回の有効回答数	10,899 (有効回答率：68.12%)	2,951 (有効回答率：40.90%)	67 施設 (回収率：59.82%)	24 施設 (回収率：42.86%)	1 施設 (回収率：12.50%)	131 施設 (回収率：52.82%)	85 施設 (回収率：62.96%)

## 第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
問1 あなたのご家族や生活状況について		
(1)	家族構成を教えてください 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4. 息子・娘との2世帯 5. その他	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問12(2)
(2)	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか 1. 介護・介助は必要ない 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 E 問20(1)
(3)	(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ ①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも) 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 2. 心臓病 3. がん(悪性新生物) 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) 5. 関節の病気(リウマチ等) 6. 認知症(アルツハイマー病等) 7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 腎疾患(透析) 10. 視覚・聴覚障害 11. 骨折・転倒 12. 脊椎損傷 13. 高齢による衰弱 14. その他( ) 15. 不明	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 E 問20(2)
(4)	(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ ②主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも) 1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. 介護サービスのヘルパー 8. その他( )	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 E 問20(3)
(5)	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか 1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問12(9)
(6)	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか 1. 持家(一戸建て) 2. 持家(集合住宅) 3. 公営賃貸住宅 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) 6. 借家 7. その他	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問12(6)
(7)	あなたには64歳以下の同居する家族がいますか。 1. はい 2. いいえ	神戸市追加項目
(8)	前問で「はい」とお答えの方にうかがいます。 64歳以下の同居する家族に以下の状態にあてはまる方はいますか。 1. ほとんど外出せずに趣味の用事のときだけ外出する状態が6ヶ月以上続いている 2. ほとんど外出せずに近所のコンビニなどにだけ外出する状態が6ヶ月以上続いている 3. 自室から出るが家からは出ない状態が6ヶ月以上続いている 4. 自室からはほとんど出ない状態が6ヶ月以上続いている 5. 6ヶ月以上ではないが、1～4の状態が続いている 6. わからない 7. いない	神戸市追加項目
(9)	前問で1～5とお答えの方は、その方の年齢を教えてください。 1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～64歳	神戸市追加項目
問2 からだを動かすことについて		
(1)	階段を手すりや壁につたわずに昇っていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(6)

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(7)
(3)	15分位続けて歩いて歩いていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(14)
(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか 1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(4)
(5)	転倒に対する不安は大きいですか 1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(5)
(6)	週に1回以上は外出していますか 1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(1)類似
(7)	昨年と比べて外出の回数が減っていますか 1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(2)
(8)	外出を控えていますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 F 問19(6)
(9)	(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ ①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも) 1. 病気 2. 障害(脳卒中の後遺症など) 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など) 5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない 9. 交通手段がない 10. その他( )	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 F 問19(7)
(10)	外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも) 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に載せてもらう) 6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動者いす(カート) 11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他( )	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問3(3)
問3 食べることについて		
(1)	身長・体重をおしえてください 身長 cm 体重 kg	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問10(4)
(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか 1. はい 2. いいえ	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(1)
(3)	お茶や汁物等でむせることがありますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(2)
(4)	口の渇きが気になりますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(3)
(5)	歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問18(3)
(6)	歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください(成人の歯の総本数は、 親知らずを含めて32本です) 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問1(5) D問18(8)

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(7)	①噛み合わせは良いですか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 D 問18(6)
(8)	【②(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 D 問18(9)
(9)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問10(5)
(10)	どなたかと食事をとにもする機会がありますか 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(8)
問4 毎日の生活について		
(1)	物忘れが多いと感じますか 1. はい 2. いいえ	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(18)
(2)	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとイわれますか 1. はい 2. いいえ	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(15)
(3)	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(16)
(4)	今日が何月何日かわからない時がありますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(17)
(5)	バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(1)
(6)	自分で食品・日用品の買物をしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(2)
(7)	自分で食事の用意をしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(3)
(8)	自分で請求書の支払いをしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(4)
(9)	自分で預貯金の出し入れをしていますか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(5)
(10)	年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(6)
(11)	新聞を読んでいますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(7)
(12)	本や雑誌を読んでいますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(8)
(13)	健康についての記事や番組に関心がありますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(9)
(14)	友人の家を訪ねていますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(10)

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(15)	家族や友人の相談にのっていますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(11)
(16)	病人を見舞うことができますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(12)
(17)	若い人に自分から話しかけることがありますか 1. はい 2. いいえ	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(13)
(18)	趣味はありますか(「1. 趣味あり」の方は( )内に趣味を記入ください) 1. 趣味あり( ) 2. 思いつかない	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 B 問15(1)(2)
(19)	生きがいはありますか(「1. 生きがいはあり」の方は( )内に生きがいを記入ください) 1. 生きがいあり( ) 2. 思いつかない	オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 G 問22
(20)	スマートフォンやタブレットの利用状況を教えてください 1. よく利用している 2. ときどき利用している 3. ほとんど利用していない 4. 利用していない	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問14 B 類似
(21)	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない 1. はい 2. いいえ	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問9
(22)	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった 1. はい 2. いいえ	
(23)	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる 1. はい 2. いいえ	
(24)	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない 1. はい 2. いいえ	
(25)	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする 1. はい 2. いいえ	
(26)	あなたは、自分には人とのつきあいがないと感じることはありませんか。 1. 決してない 2. ほとんどない 3. 時々ある 4. 常にある	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問17(5)
(27)	あなたは、自分を取り残されていると感じることがありますか。 1. 決してない 2. ほとんどない 3. 時々ある 4. 常にある	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問17(6)
(28)	あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。 1. 決してない 2. ほとんどない 3. 時々ある 4. 常にある	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問17(7)
(29)	あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。 1. 決してない 2. ほとんどない 3. 時々ある 4. 常にある	神戸市追加項目

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考																																																															
問5 地域での活動について																																																																	
(1)	<p>以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※①～⑧それぞれに回答してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>週4回 以上</th> <th>週2 ～3回</th> <th>週1回</th> <th>月1 ～3回</th> <th>年に 数回</th> <th>参加して いない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① ボランティアのグループ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>② スポーツ関係のグループやクラブ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>③ 趣味関係のグループ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>④ 学習・教養サークル</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑤ (通いの場など) 介護予防のための通いの場</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑥ 老人クラブ</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑦ 町内会・自治会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>⑧ 収入のある仕事</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない	① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6	② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6	③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6	④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6	⑤ (通いの場など) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6	⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6	⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6	⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6	<p>必須項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問5(1)</p>
	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない																																																											
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6																																																											
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6																																																											
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6																																																											
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6																																																											
⑤ (通いの場など) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6																																																											
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6																																																											
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6																																																											
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6																																																											
(2)	<p>地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している</p>	<p>必須項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問5(4)</p>																																																															
(3)	<p>地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している</p>	<p>必須項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問5(3)</p>																																																															
(4)	<p>どのような介護予防や通いの場であれば参加したいと思いますか。(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体操(運動)の教室(公民館などでの講座) <input type="checkbox"/></li> <li>2. 体操(運動)の教室(WEB(インターネット))</li> <li>3. 身近な地域の公園でのラジオ体操</li> <li>4. 会食や茶話会等、食事をしながら、話し合う場</li> <li>5. 一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場</li> <li>6. 地域の情報を知ることができる場</li> <li>7. 認知症予防の教室(市役所での講座)</li> <li>8. 認知症予防の教室(WEB(インターネット))</li> <li>9. 趣味の活動への参加(料理教室、手芸、健康マージャン等)</li> <li>10. ボランティアなど</li> <li>11. 農作業や農作物の収穫体験</li> <li>12. 支援が必要な高齢者への生活支援(買い物支援、移動支援等)</li> <li>13. 子どもや若年世代等世代間との交流活動</li> <li>14. その他</li> <li>15. 参加したいと思わない</li> </ol>	<p>神戸市追加項目 (通いの場に関する他市の調査項目)</p>																																																															
(5)	<p>介護予防や通いの場に参加したいと思う理由は何ですか。(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 仲間ができるから</li> <li>2. 健康のため</li> <li>3. 楽しいから</li> <li>4. 生きがいを感じる</li> <li>5. 情報が得られるから</li> <li>6. 地域の役に立ちたい</li> <li>7. その他</li> </ol>	<p>神戸市追加項目 (通いの場に関する他市の調査項目)</p>																																																															
(6)	<p>介護予防や通いの場に参加する際、どのような点を重視しますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 内容が自分の興味と合っている</li> <li>2. 同年代や話しやすい人が参加している</li> <li>3. 自宅から近く、歩いて行ける</li> <li>4. 費用がかからない・安価である</li> <li>5. 介護が必要になっても通える配慮がある</li> <li>6. 開催日時が自分に合っている</li> <li>7. 地域に貢献している実感がある</li> <li>8. その他</li> </ol>	<p>神戸市追加項目 (通いの場に関する他市の調査項目)</p>																																																															
問6 就労について																																																																	
(1)	<p>現在のあなたの就労状態はどれですか(いくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 職に就いたことがない</li> <li>2. 引退した</li> <li>3. 常勤(フルタイム)</li> <li>4. 非常勤(パート・アルバイト等)</li> <li>5. 自営業</li> <li>6. 求職中</li> <li>7. その他</li> </ol>	<p>オプション項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問13(1)</p>																																																															

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(2)	<p>【(1)において「2. 引退した」の方のみ】 ①あなたはいつ引退しましたか 1. 昭和 年 2. 平成 年 3. 令和 年</p>	<p>オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問13(1)</p>
問7 たすけあいについて(あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします)		
(1)	<p>あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他( ) 8. そのような人はいない</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問7(1)</p>
(2)	<p>反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他( ) 8. そのような人はいない</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問7(2)</p>
(3)	<p>あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人(いくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他( ) 8. そのような人はいない</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問7(3)</p>
(4)	<p>反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他( ) 8. そのような人はいない</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問7(4)</p>
(5)	<p>家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも) 1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会 3. 民生委員 4. ケアマネジャー 5. 医師・歯科医師・看護師 6. あんしんすこやかセンター 7. 市役所・区役所 8. その他 9. そのような人はいない</p>	<p>オプション項目</p>
(6)	<p>友人・知人と会う頻度はどれくらいですか 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない</p>	<p>オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問6(1)</p>
(7)	<p>この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(同じ人には何度会っても1人と数えることとします) 1. 0人(いない) 2. 1~2人 3. 3~5人 4. 6~9人 5. 10人以上</p>	<p>オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問6(2)</p>
(8)	<p>よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも) 1. 近所・同じ地域の人 2. 幼なじみ 3. 学生時代の友人 4. 仕事での同僚・元同僚 5. 趣味や関心が同じ友人 6. ボランティア等の活動での友人 7. その他 8. いない</p>	<p>オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問6(3)</p>
問8 健康について		
(1)	<p>現在のあなたの健康状態はいかがですか 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問1(1)</p>
(2)	<p>あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください) とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 とても幸せ</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問10(6)</p>
(3)	<p>この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか 1. はい 2. いいえ</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問9(21)</p>
(4)	<p>この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか 1. はい 2. いいえ</p>	<p>必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問9(22)</p>
(5)	<p>お酒は飲みますか 1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない</p>	<p>オプション項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(6)</p>

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(6)	タバコは吸っていますか 1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問2(7)
(7)	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも) 1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常) 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 11. 外傷(転倒、骨折等) 12. がん(悪性新生物) 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症(アルツハイマー病等) 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他( )	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問1(4)
(8)	フレイル(※)について知っていますか。(○は1つ) ※病気ではないが、年齢とともに、心身の機能が低下し、介護が必要になりやすい虚弱な状態のこと。 1.よく知っており、予防活動をしている 2.知っているが、予防活動をしていない 3.聞いたことはあるが、内容はわからない 4.知らないが、健康には気をつけている 5.知らない	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 独自問2
(9)	オーラルフレイル(※)について知っていますか。(○は1つ) ※『オーラルフレイル』は、滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、かめない食品が増えるなどのささいな口腔機能の低下から始まります。早めに気づき対応することが大切です。これらの様々な口の衰えは身体の衰え(フレイル)と大きく関わっています。 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない	神戸市追加項目 在宅介護実態調査
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について		
(1)	認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか 1. はい 2. いいえ	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(19)
(2)	認知症に関する相談窓口を知っていますか 1. はい 2. いいえ	必須項目 ※9期健康とくらしの調査 問4(20)
(3)	あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか 1. 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる 2. 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる 5. 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる 6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう 7. その他 8. わからない	神戸市追加項目 (認知症施策のあり方に関する調査研究事業より)
(4)	認知症の人も地域活動に役割をもって参加した方が良いと思いますか。 1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問20(2)
(5)	認知症の人が、記憶力が低下し判断することができなくなっても、日々の生活についてできるだけ本人が決める方が良いと思いますか。 1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない	神戸市追加項目 ※9期健康とくらしの調査 問20(4)

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(6)	<p>家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。</p> <p>1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問20(5)</p>
(7)	<p>神戸市では、市民の方が自己負担ゼロで認知症の診断を受けることができる制度(認知症神戸モデル 診断助成制度)を設けています。この制度を知っていますか。</p> <p>1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 独自問1(1)</p>
(8)	<p>(6)で「1」「2」と回答した方におたずねします。</p> <p>診断助成制度を何で知りましたか。(いくつでも)</p> <p>1. 市からの郵便物(70歳以上の方のみ)</p> <p>2. 広報紙KOBÉ</p> <p>3. ホームページ・SNS/YouTube広告</p> <p>4. 駅などにある公共広告・ポスター・デジタルサイネージ</p> <p>5. 新聞・テレビ</p> <p>6. 医療機関</p> <p>7. あんしんすこやかセンター</p> <p>8. ケアマネジャー</p> <p>9. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口)</p> <p>10. 市の説明会・講義</p> <p>11. 家族や知り合いから聞いた</p> <p>12. その他(具体的に )</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 独自問1(2)</p>
(9)	<p>認知症の方がかかわる事故を救済する制度(認知症神戸モデル 事故救済制度※)を知っていますか。</p> <p>※認知症と診断された人が無料で加入できる賠償責任保険と全市民対象の見舞金</p> <p>1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 独自問1(3)</p>
(10)	<p>神戸市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか。</p> <p>1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない</p>	<p>神戸市追加項目</p>
(11)	<p>認知症に関する心配ごとは誰かに相談していますか。(いくつでも)</p> <p>1. 心配ごとはない</p> <p>2. 家族・親族</p> <p>3. 友人・知人</p> <p>4. ケアマネジャー</p> <p>5. あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター)</p> <p>6. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口)</p> <p>7. 区役所</p> <p>8. 介護サービス事業者</p> <p>9. 社会福祉士などの福祉関係者</p> <p>10. 医師</p> <p>11. 看護師、薬剤師などの医療関係者</p> <p>12. 民生委員</p> <p>13. その他(具体的に )</p> <p>14. 誰にも相談していない</p> <p>15. わからない</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 独自問1(4)</p>
(12)	<p>あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(いくつでも)</p> <p>1. 認知症について正しく理解できる機会(講座・広報など)の充実</p> <p>2. 認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備</p> <p>3. 認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保</p> <p>4. 認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり</p> <p>5. 医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備</p> <p>6. 認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実</p> <p>7. 認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>(国の認知症施策推進基本計画(令和6年12月)の8つの基本施策の内容)</p> <p>(7)研究等の推進等は市民に対するアンケート選択肢として妥当ではないため含めない</p>

第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査項目		備考
(13)	<p>あなたは、成年後見制度(※)を知っていますか。(○は1つ)</p> <p>※成年後見制度とは 認知症、知的障がいなどによって、物事を判断することが十分でない人について、本人の権利を守る援助者(「成年後見人」等)を選ぶことで、本人の財産管理などを法的に支援する制度。</p> <p>1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない</p>	神戸市追加項目
問10 人生最期の時期に望む療養場所や医療について		
(1)	<p>人生最期の時期について、おうかがいします。</p> <p>(1)あなたは、ご自分が最期を迎えるとしたら、どこで迎えたいと思いますか(○は1つ)</p> <p>1. 病院 2. ホスピス・緩和ケア病棟 3. 老人ホームや認知症グループホームなどの福祉施設 4. 高齢者向けのケア付き集合住宅 5. 自宅(子どもなどの家族宅も含む) 6. わからない</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問18(1)</p>
(2)	<p>(2)(1)について、誰かと話し合いをしていますか。(○は1つ)</p> <p>1. まったくない 2. 話し合ったことがある 3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問18(2)</p>
(3)	<p>(3)あなたは、ご自分が最期を迎えるとしたら、どのように過ごしたいかを、誰かと話し合いをしていますか。(○は1つ)</p> <p>1. まったくない 2. 話し合ったことがある 3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</p>	神戸市追加項目
(4)	<p>(4)自分が意思決定できなくなったときに備えて、自分の医療・療養について代弁してほしいと思う人は誰ですか？(○は1つ)</p> <p>1. いない 2. 配偶者 3. 同居の子ども 4. 別居の子ども 5. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 6. 近隣の方 7. 友人 8. 医療従事者(医師、看護師など) 9. その他(具体的に )</p>	<p>神戸市追加項目</p> <p>※9期健康とくらしの調査 問18(3)</p>
(5)	<p>(5)もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議(ACP)と言います。人生会議(ACP)についてご存知ですか。(○は1つ)</p> <p>1. 知っている 2. 知らない</p>	神戸市追加項目
(6)	<p>(6)(5)で「知っている」と回答した方のみお答えください。(○は1つ)</p> <p>人生会議(ACP)を実施したことはありますか。</p> <p>1. まったくない 2. 話し合ったことがある 3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</p>	神戸市追加項目
(7)	<p>今後の生活の中で準備をしているものはありますか。(いくつでも)</p> <p>1. 葬儀の準備 2. お墓の準備 3. 財産の整理(相続の準備等) 4. 身の回りの所有物の整理(3.を除く) 5. 身近な人へのメッセージやエンディングノート(自身の死後の希望や意思を遺族等に伝える文書)の作成 6. リビングウィル(終末期医療の指示・介護の希望・代理人の指定等)の作成 7. その他 8. 準備しているものはない</p>	神戸市追加項目

## 第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査 在宅高齢者実態調査

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
介護サービスについてのアンケート			
0 アンケートの記入者、続柄、調査不能理由			
0	問A	問A このアンケートの記入者は、次のうちどれにあてはまりますか。(〇は1つ) 1. 本人が記入、回答 →問1へ 2. 本人以外の方が、本人に代わって回答できる →問Bへ 3. 本人に代わって記入できる人はいない →問Cへ	同左
0	問B	※問Aで「2」と回答した方へ 問B 記入者の、ご本人からみた続柄をお答えください。(〇は1つ) 1. 配偶者(夫または妻) 2. 子ども 3. 子どもの配偶者 4. その他(具体的に ) →問1へ	同左
0	問C	※問Aで「3」と回答した方へ 問C このアンケートに回答できない理由は、次のうちどれですか。(〇は1つ) なお、問1以降の質問への回答は不要です。 調査票は同封の封筒(切手は不要です)でご返送ください。 1. 本人が病院に入院中で、本人の意向がわからない 2. 本人が介護保険施設などに入所中で、本人の意向がわからない(特別養護老人ホーム・老人保健施設・養護老人ホーム・有料老人ホームなど) 3. 認知症等があり、本人の意思がわからない 4. 本人はすでに転居している 5. 本人はすでに死亡している 6. その他(具体的に )	同左
1 最初にあなた自身(封筒のあて名のご本人)のことについておうかがいします。(対象者の基本属性等)			
1	問1	問1 封筒のあて名のご本人(以下「あなた」)についておうかがいします。 (1)あなたの年齢、性別をお答えください。 ◇年齢 満( )歳(令和4年12月1日現在) ◇性別(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他 ◇身長( )cm ◇体重( )kg	問1 封筒のあて名のご本人(以下「あなた」)についておうかがいします。 (1)あなたの年齢、性別をお答えください。 ◇年齢 満( )歳(令和 年 月 日現在) ◇性別(〇は1つ) 1. 男性 2. 女性 3. その他
1	問1	(2)あなたの現在の住所をお答えください。(〇は1つ) 1. 東灘区 2. 灘区 3. 中央区 4. 兵庫区 5. 北区(下記のアカイのどちらに該当するか〇をつけてください) ア 本区(下記以外) イ 北神区役所地域 道場町、長尾町、鹿の子台北町、鹿の子台南町、上津台、赤松台、大沢町、菖蒲が丘、西山、京地、藤原台北町、藤原台中町、藤原台南町、有野台、有野中町、東有野台、有野町二郎、有野町有野、八多町、淡河町、有馬町、唐櫃台、唐櫃六甲台、東大池、有野町唐櫃 6. 長田区 7. 須磨区(下記のアカイのどちらに該当するか〇をつけてください) ア 本区(下記以外) イ 北須磨支所区域 神の谷、北落合、車、清水台、白川、白川台、菅の台、多井畑(洪人谷上、洪人谷下、地獄谷、東山ノ上)、道正台、友が丘、中落合、西落合、東落合、東白川台、緑が丘、緑台、南落合、妙法寺(但し、次の字名は除く。アチ口、円満林(2番地の1~2番地の235、6番地の1~6番地の33)、椋原、口ノ川、兀山(1番地~6番地の6)、三ツ滝)、弥栄台、横尾、竜が台、若草町 8. 垂水区 9. 西区	同左
1	問1	(3)今回の調査では、日常生活圏域(概ね中学校区)ごとの地域の特性を調査することとしています。現在の住所の町名までお答えください。 ( )町・通・台 ( )丁目・字 <記載例> ( 下 山 手 )町・通・台 ( 3 )丁目・字 ( 山 田 )町・通・台 ( 原 野 )丁目・字	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
1	問1	(4) 家族構成をお教えてください。(○は1つ) 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) 4. 息子・娘世帯(単身世帯を含む)との2世帯 5. その他(具体的に )	同左
1	問1	(5) あなたは、現在歩いて15分以内くらいの距離に住んでいる親族の方はいらっしゃいますか。(○はいくつでも) 1. 子ども(息子・娘) 2. 孫 3. 兄弟姉妹 4. その他(具体的に ) 5. いない	同左
1	問1	(6) あなたの要介護度は、次のどれにあてはまりますか。(令和4年12月1日現在)(○は1つ) 1. 要支援1      2. 要支援2 3. 要介護1      4. 要介護2      5. 要介護3 6. 要介護4      7. 要介護5      8. わからない	同左
1	問1	(7) あなたは、次にあげる手帳類を所持していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. 身体障害者手帳(等級: 級) 2. 療育手帳 3. 精神障害者保健福祉手帳 4. 特定疾患医療受給者証 5. 被爆者健康手帳 6. その他行政が発行する手帳類(健康手帳は除く)(具体的に ) 7. 何も所持していない	同左
1	問2	問2 あなたのお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つ) 1. 持ち家(一戸建) 2. 持ち家(分譲マンション) 3. 賃貸住宅(一戸建) 4. 賃貸住宅(マンション・アパートなど集合住宅) 5. 市営住宅・県営住宅 6. UR都市機構、公社の賃貸住宅 7. サービス付高齢者向け住宅 8. 有料老人ホーム 9. その他(具体的に )	削除(ニーズ調査へ)
1	問3	問3 あなたの世帯全員の年間収入の合計額はどのくらいですか。(○は1つ) 1. 50万円未満 2. 50万円～100万円未満 3. 100万円台 4. 200万円台 5. 300万円台 6. 400万円台 7. 500万円台 8. 600万円台 9. 700万円台 10. 800万円台 11. 900万円以上 12. 1,000万円～2,000万円未満 13. 2,000万円以上 14. その他(具体的に )	削除
1	問4	問4 あなた(配偶者がおられる場合はあなた方ご夫婦)の貯蓄(預貯金、信託、債権、株式、保険など)の総額は、およそどれくらいになりますか。(○は1つ) 1. 貯蓄はない 2. 100万円未満 3. 100万円～200万円未満 4. 200万円～300万円未満 5. 300万円～500万円未満 6. 500万円～700万円未満 7. 700万円～1,000万円未満 8. 1,000万円～2,000万円未満 9. 2,000万円～3,000万円未満 10. 3,000万円～5,000万円未満 11. 5,000万円以上 12. わからない	削除

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
1	問5	問5 要支援1・要支援2の方におたずねします。 現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか。(〇は1つ) 1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある	削除(ニーズ調査へ)
2		健康のことや介護予防のことについておうかがいします。	
2	問6	問6 健康について (1)現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ) 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	削除(ニーズ調査へ)
2	問6	(2)要支援1・要支援2の方におたずねします。 フレイル(※)について知っていますか。(〇は1つ) ※フレイルとは、病気ではないが、年齢とともに、心身の機能が低下し、介護が必要になりやすい虚弱な状態のこと。 1.よく知っており、予防を心掛けている 2.知っているが、特に何もしていない 3.聞いたことはあるが、内容はわからない 4.知らないが、健康には気をつけている 5.知らない	削除
2	問6	(3)要支援1・要支援2の方におたずねします。 あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(〇は1つ) とても不幸 とても幸せ 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点	(3)あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)(〇は1つ) とても不幸 とても幸せ 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点
2	問6	(4)要支援1・要支援2の方におたずねします。 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ) 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問6	(5)要支援1・要支援2の方におたずねします。 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ) 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問6	(6)要支援1・要支援2の方におたずねします。 タバコは吸っていますか。(加熱式タバコ、電子タバコ等を含みます)(〇は1つ) 1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 5年以内にやめて、今は吸っていない 4. 5年以上前にやめて、今は吸っていない 5. もともと吸わない	削除(ニーズ調査へ)
2	問7	問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(〇はいくつでも) 1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症(脂質異常) 7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 11. 外傷(転倒・骨折等) 12. がん(悪性新生物) 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症(アルツハイマー病等) 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他(具体的に )	同左
2	問8	問8 通院のことについておたずねします。現在、病院・医院(診療所、クリニック)に通院していますか。(〇は1つ) 1. はい 2. いいえ	同左
2	問9	問9 ご自宅での医療についておうかがいします (1)ご自宅で、医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師、管理栄養士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士による治療や指導を受けていますか。(〇は1つ) 1. はい →(2)(3)へ 2. いいえ →問10へ	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
2	問9	(2)(1)で「1」と回答した方におたずねします。 次の表の当てはまるところに○を記入してください。(○はいくつでも)	同左
2	問9	区分 利用の程度 医師:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 (複数の医師が来る場合は利用の程度は合計してください) 何科の医師が来ますか(○はいくつでも) 1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 眼科 5. 皮膚科 6. 耳鼻いんこう科 7. 精神科 8. その他 9. わからない 歯科医師:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 歯科衛生士:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 薬剤師:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 看護師:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 管理栄養士:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 作業療法士:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 理学療法士:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 言語聴覚士:月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上 その他( ):月に1回 月に2回 週に1回 週に2回 それ以上	同左
2	問9	(3)ご自宅で、下記の医療を受けられている場合、該当するものに○を付けてください(病院や診療所に通院して受ける場合は除く)。(○はいくつでも) 1. 点滴 2. 尿路カテーテル(失禁への対応のため) 3. 経管栄養療法(管による栄養補給) 4. 中心静脈栄養 5. 在宅酸素療法(酸素の補給) 6. 褥(じよく)瘡(そう)処理(床ずれの治療など) 7. 透析 8. 人工肛門 9. 気管切開 10. モニター測定 11. 浣腸(かんちょう)や摘(てき)便(べん)(便秘の治療など) 12. 喀痰(かくたん)吸引(きゅういん)(たんの取り除き) 13. その他(具体的に ) 14. わからない	同左
2	問10	問10 歯科検診についておたずねします。 (1)あなたは、かかりつけ歯科医師がいますか。(○は1つ) 1. いる 2. いない	問10 歯科検診についておたずねします。 (1)あなたは、かかりつけ歯科医がいますか。(○は1つ) 1. いる 2. いない
2	問10	(2)あなたは、歯科検診を受けていますか。(○はひとつ) 1. 半年に1回受けている。 2. 1年に1回受けている。 3. 2～3年に1回受けている。 4. 定期的には受けていない。 5. 受けたことがない。	同左
2	問11	問11 歯磨きなどの口の中の手入れは、むし歯や歯周病の予防だけでなく、口の中の機能を維持し、肺炎や他の疾患の予防にもつながります。 (1)歯や歯ぐきのことについておたずねします。(○はいくつでも) 1. むし歯がある 2. 歯ぐきから出血する 3. 歯がぐらぐらする 4. 入れ歯(義歯)がはずれやすい 5. 固いものが噛めない 6. 食べ物が飲み込みにくい 7. 口臭がある 8. 口がかわく 9. 特に不自由ではない 10. その他(具体的に )	同左
2	問11	(2)歯磨きなど口の中の手入れをどれくらいされていますか。(○は1つ) 1. 毎食後 2. 朝と夜の2回 3. 一日1回 4. その他(具体的に ) 5. わからない	同左
2	問11	(3)現在ご自身の歯は何本残っていますか。さし歯や金属をかぶせた歯も自分の歯に含めます。なお、成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。 1. 0本 2. 1～4本 3. 5～9本 4. 10～14本 5. 15～19本 6. 20～23本 7. 24～27本 8. 28～32本	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
	問11	(4)オーラルフレイル(※)について知っていますか。(○は1つ) ※オーラルフレイルとは、ささいな口の機能の衰え(わずかなむせ、食べこぼし、発音がはっきりしない、かめない食品の増加など)からくる口の機能の低下をいいます。 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない	(4)オーラルフレイル(※)について知っていますか。(○は1つ) ※『オーラルフレイル』は、滑舌低下、食べこぼし、わずかなむせ、かめない食品が増えるなどのささいな口腔機能の低下から始まります。早めに気づき対応することが大切です。これらの様々な口の衰えは身体の衰え(フレイル)と大きく関わっています。 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない
2	問12	問12 薬を飲んだりお使いになっている方におたずねします。(薬を飲んだりお使いになっていない方は問13へ) (1)どこで(誰から)薬を入手しましたか(○はいくつでも)。 1. 病院や診療所で入手した 2. 医師の処方箋を持っていき調剤薬局で入手した 3. 薬局で店の人の話を聞いて買った 4. 薬局などで自分で選んで買った 5. 通信販売で買った 6. 家族や知人にもらった 7. その他(具体的に )	同左
2	問12	(2)薬の飲み方、使い方についてお聞きします(○は1つ)。 1. きめられたとおりに飲んだり使ったりしている 2. とどき忘れることがある 3. きめられたとおりにできない 4. その他(具体的に )	同左
2	問12	(3)「お薬手帳」を活用されていますか(○は1つ)。 1. はい 2. いいえ 3. わからない	同左
2	問12	(4)かかりつけ薬局はありますか。(○はひとつ) 1. ある 2. ない	同左
2	問13	問13 食べることについて (1) 要支援1・要支援2の方におたずねします。半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ) 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問13	(2) 要支援1・要支援2の方におたずねします。どなたかと食事をとる機会がありますか。(○は1つ) 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない	削除(ニーズ調査へ)
2	問14	問14 あなたの現在の身体状況は以下のどれにあてはまりますか。(○は1つ) 1. 何も使わずに普通に歩くことができる 2. 杖や歩行器等を使えば一人で歩くことができる 3. 介助を受ければ歩くことができる 4. 歩行は困難で、移動するには自走用又は介助用の車いすが必要 5. 移動はできない	同左
2	問15	問15 からだを動かすことについて (1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問15	(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問15	(3)15分位続けて歩いていますか。(○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
2	問15	(4)過去1年間に転んだ経験がありますか。(○は1つ) 1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	削除(ニーズ調査へ)
2	問15	(5)転倒に対する不安は大きいですか。(○は1つ) 1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安ではない 4. 不安でない	削除(ニーズ調査へ)
2	問15	(6)あなたが外出する頻度はどのくらいですか(畑や隣近所へ行く、買い物、通院などを含みます)。(○は1つ) 1. 週に5回以上 2. 週4回 3. 週2～3回 4. 週1回 5. 月1～3回 6. 年に数回 7. していない	削除(ニーズ調査へ)
2	問15	(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○は1つ) 1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない	削除(ニーズ調査へ)
2	問16	問16 認知症に関しておたずねします。 (1)あなたは、認知症に関する情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも) 1. 家族 2. 友人・知人 3. テレビ 4. ラジオ 5. インターネット、携帯電話(スマートフォンなど) 6. 新聞 7. 市等の広報紙 8. 雑誌、出版物 9. 講習会・研修(認知症サポーター養成講座など) 10. その他(具体的に ) 11. 特にどこからも得ていない	問16 認知症に関しておたずねします。 (1)あなたは、認知症に関する情報をどこから得ていますか。(○はいくつでも) 1. 家族 2. 友人・知人 3. テレビ・ラジオ 4. ケアマネジャーやあんしんすこやかセンター等の専門職 5. インターネット、携帯電話(スマートフォンなど) 6. 新聞 7. 市等の広報紙 8. 雑誌、出版物 9. 講習会・研修(認知症サポーター養成講座など) 10. その他(具体的に ) 11. 特にどこからも得ていない
2	問16	(2)認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいますか。(○は1つ) 1. はい 2. いいえ	同左
2	問16	(3)認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ) 1. はい 2. いいえ	同左
2	問16	(4)神戸市では、市民の方が認知症の診断を受けるのにかかる費用を補助する制度(診断助成制度)を設けています。この制度を知っていますか。(○は1つ) 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない	(4)神戸市では、市民の方が自己負担ゼロで認知症の診断を受けることができる制度(認知症神戸モデル 診断助成制度)を設けています。この制度を知っていますか。(○は1つ) 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない
2	問16	(5)(4)で「1」「2」と回答した方におたずねします。 診断助成制度を何で知りましたか。(○はいくつでも) 1. 広報紙KOBÉ 2. ホームページ 3. 駅などにある公共広告・ポスター・リーフレット 4. 新聞・テレビ 5. 医療機関 6. ケアマネジャー 7. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口) 8. あんしんすこやかセンター 9. 市の説明会・講義 10. 家族や知り合いから聞いた 11. 市からの郵便物(75歳以上の方のみ) 12. その他(具体的に )	(5)(4)で「1」「2」と回答した方におたずねします。 診断助成制度を何で知りましたか。(○はいくつでも) 1. 市からの郵便物(70歳以上の方のみ) 2. 広報紙KOBÉ 3. ホームページ・SNS/YouTube広告 4. 駅などにある公共広告・ポスター・デジタルサイネージ 5. 新聞・テレビ 6. 医療機関 7. あんしんすこやかセンター 8. ケアマネジャー 9. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口) 10. 市の説明会・講義 11. 家族や知り合いから聞いた 12. その他(具体的に )

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
2	問16	(6)事故救済制度(※)を知っていますか。(○は1つ) ※認知症と診断された人が起こした事故・事案に対して補償する制度 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない	(6)認知症の方がかかわる事故を救済する制度(認知症神戸モデル・事故救済制度※)を知っていますか。(○は1つ) ※認知症と診断された人が無料で加入できる賠償責任保険と全市民対象の見舞金 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない
2	問16		(7)神戸市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちだと思いますか。 1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 全く思わない
2	問16	(7)あなたご自身は、認知症に関して心配ごとがありますか。(○は1つ) 1. ある 2. ない →問17へ	(8)あなたご自身は、認知症に関して心配ごとがありますか。(○は1つ) 1. ある 2. ない →問17へ
2	問16	(8)(7)で「1」と回答した方におたずねします。 認知症に関する心配ごとは、誰に相談していますか。(○はいくつでも) 1. 家族・親族 2. 友人・知人 3. ケアマネジャー 4. あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター) 5. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口) 6. 区役所 7. 介護サービス事業者 8. 社会福祉士などの福祉関係者 9. 医師 10. 看護師、薬剤師などの医療関係者 11. 民生委員 12. その他(具体的に ) 13. 誰にも相談していない 14. わからない	(9)(8)で「1」と回答した方におたずねします。 認知症に関する心配ごとは、誰に相談していますか。(○はいくつでも) 1. 家族・親族 2. 友人・知人 3. ケアマネジャー 4. あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター) 5. こうべオレンジダイヤル(認知症の総合電話相談窓口) 6. 区役所 7. 介護サービス事業者 8. 社会福祉士などの福祉関係者 9. 医師 10. 看護師、薬剤師などの医療関係者 11. 民生委員 12. その他(具体的に ) 13. 誰にも相談していない 14. わからない
			あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか 1. 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる 2. 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる 5. 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる 6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう 7. その他 8. わからない
			あなたは、認知症のご本人やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、特に必要だと思うことは何ですか。(いくつでも) 1. 認知症について正しく理解できる機会(講座・広報など)の充実 2. 認知症の人が安心して移動・買い物・通院できる環境の整備 3. 認知症の人が地域の活動や仕事などに参加できる場の確保 4. 認知症の人の思いや希望を尊重しながら支援する体制づくり 5. 医療・介護・福祉が連携した切れ目のない支援体制の整備 6. 認知症に関する相談窓口や家族への支援体制の充実 7. 認知症にならないための予防に関する情報や取り組みの推進
2	問17	問17 毎日の生活について (1)自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(2)自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
2	問17	(3) 要支援1・要支援2の方におたずねします。物忘れが多いと感じますか。 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(4) 要支援1・要支援2の方におたずねします。自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇は1つ) 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(5) 要支援1・要支援2の方におたずねします。今日が何月何日かわからない時がありますか。(〇は1つ) 1. はい 2. いいえ	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(6) 要支援1・要支援2の方におたずねします。バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車で可)。(〇は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(7) 要支援1・要支援2の方におたずねします。自分で食品・日用品の買物をしていますか。(〇は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問17	(8) 要支援1・要支援2の方におたずねします。自分で食事の用意をしていますか。(〇は1つ) 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	削除(ニーズ調査へ)
2	問18	問18 あなたは、成年後見制度(※)を知っていますか。(〇は1つ) ※成年後見制度とは 認知症、知的障がいなどによって、物事を判断することが十分でない人について、本人の権利を守る援助者(「成年後見人」等)を選ぶことで、本人の財産管理などを法律的に支援する制度。 1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 聞いたことはあるが、内容はわからない 4. 知らない	同左
2	問19	問19 あなたが、医療や介護について情報を得たい時に、気軽に相談できる窓口もしくは人は誰ですか。(あてはまるものすべてに〇) 1. 市役所・区役所の窓口 2. あんしんすこやかセンター(地域包括支援センター) 3. 病院の相談窓口 4. 医師・看護師など医療関係者 5. 地域のサロンなど 6. 民生委員・自治会役員など 7. 家族・親族 8. 友人 9. その他(具体的に ) 10. 相談できる窓口(人)はない	同左
2	問20	問20 新型コロナウイルス感染症(新型コロナ)などについておたずねします。 (1) 介護保険のサービス利用時(通所サービス等)以外で外出はしますか。(〇は1つ) 1. はい →(2)へ 2. いいえ →(3)へ	削除

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
2	問20	(2)(1)で「1. はい」と回答した方におたずねします。新型コロナの流行後の外出の頻度について、最もあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ) 1. とても外出が増えた 2. 外出が増えた 3. どちらかというと外出が増えた 4. どちらかというと外出が減った 5. 外出が減った 6. 一時的に外出が減ったが元に戻った。	削除
2	問20	(3)新型コロナに対して不安を感じますか。最もあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ) 1. とても不安を感じる 2. 不安を感じる 3. どちらかという不安を感じる 4. どちらかという不安を感じない 5. 不安を感じない 6. 全く不安を感じない	削除
3		地域活動や「たすけあい」についておうかがいします。	
3	問21	問21 現在の生活で心配事がありますか。(○は1つ) 1. 心配がある →問22へ 2. 多少心配がある →問22へ 3. 心配はない →問23へ 4. わからない →問23へ	同左
3	問22	問22 問21で「1」「2」と回答した方におたずねします。 心配ごととはどのようなことですか。あてはまるものに○を記入してください。(○はいくつでも) 1. 自分が病気がちであったり介護を必要としている 2. 配偶者や世話をしてくれる家族が病気がちであったり介護を必要としている 3. 自宅内や外出時の転倒や事故 4. 家事が大変である 5. 頼れる人がいなく一人きりである 6. 子ども(息子・娘)や孫とのつきあいがうまくいっていない 7. 子どもや孫が難しい問題をかかえている 8. 先祖の祭祀やお墓のこと 9. 生活のために収入がたりない 10. 土地や家屋などの財産の相続のこと 11. 家賃やリフォームなど住宅のこと 12. 人(近隣、親戚、友人、仲間等)とのつきあいがうまくいっていない 13. 社会の仕組み(法律、社会保障、金融制度)がわからない 14. だまされたり犯罪に巻き込まれた(ている) 15. 大地震などの災害 16. その他(具体的に ) 17. わからない	同左
3	問23	問23 あなたとまわりの人の「たすけあい」について、おうかがいします。 (1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人。(○はいくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他(具体的に ) 8. そのような人はいない	削除(ニーズ調査へ)
3	問23	(2)反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人。(○はいくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他(具体的に ) 8. そのような人はいない	削除(ニーズ調査へ)
3	問23	(3)要支援1・要支援2の方におたずねします。 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。(○はいくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他(具体的に ) 8. そのような人はいない	削除(ニーズ調査へ)
3	問23	(4)要支援1・要支援2の方におたずねします。 反対に、看病や世話をしてあげる人(○はいくつでも) 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他(具体的に ) 8. そのような人はいない	削除(ニーズ調査へ)

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
3	問24	問24 近所の人との「あいさつ」の頻度はどれくらいですか。(○は1つ) 1. ほとんど毎日 2. 週2～3日 3. 週1日 4. 月1～3日 5. ほとんどあいさつをしていない	同左
3	問25	問25(1)以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 ※①-⑦それぞれに回答してください。 ①ボランティアのグループ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ②スポーツ関係のグループやクラブ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ③趣味関係のグループ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ④老人クラブ 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ⑤町内会・自治会 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ⑥学習・教養サークル 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ⑦健康体操やサロンなどの介護予防のための通いの場 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ⑧特技や経験を他者に伝える活動 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない ⑨収入のある仕事 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	削除(ニーズ調査へ)
3	問25	(2)(1)でいずれの会・グループにも参加していない方のみお答えください。 参加していない理由は次のうちどれですか。あてはまるものに○を記入してください(○はいくつでも) 1. どのようなグループがあるか分からない。 2. 参加したいグループがない 3. 体力がない、病気など体の具合がよくない。 4. 人付き合いがわずらわしい。 5. 入ろうと思う団体に友人・知人がいない。 6. 金銭的に余裕がない。 7. 時間に余裕がない。 8. その他(具体的に )	削除(ニーズ調査へ)
3	問25	(3)要支援1・要支援2の方におたずねします。 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している	削除(ニーズ調査へ)
3	問25	(4)(3)で「1」「2」と回答した方におたずねします。 「地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動」に参加したい又は参加してもよいと思う活動は次のうちどれですか(○は3つまで) 1. 健康体操 2. 創作活動(手工芸) 3. 健康講和 4. 世代間交流(保育園児や学童などと交流) 5. 音楽活動(歌唱や楽器演奏) 6. お茶とおしゃべり 7. 文化活動(習字・俳句・川柳など) 8. 脳トレーニング 9. 室内ゲーム 10. その他(具体的に )	削除(ニーズ調査へ)
3	問25	(5)要支援1・要支援2の方におたずねします。 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(○は1つ) 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. すでに参加している	削除(ニーズ調査へ)

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
3	問26	<p>問26 要支援1・要支援2の方におたずねします。 市内の各地域では、住民の生活を支えあうために、高齢者の方々が様々なボランティア活動に取り組まれています。あなたは地域でどのようなボランティア活動に参加していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域の行事、ふれあい給食・ふれあい喫茶などの手伝い</li> <li>2. 道路・公園などの清掃、防災・防犯などの活動</li> <li>3. 施設での介助</li> <li>4. ひとり暮らし高齢者の訪問(安否確認、話し相手など)</li> <li>5. 認知症の高齢者の話し相手</li> <li>6. 家事援助(食事・掃除・洗濯・買い物など)</li> <li>7. ゴミ出しや分別の手伝い</li> <li>8. 高齢者の外出や通院の付き添い</li> <li>9. 地域の子どもたちとの交流(通学時の見守りや子育てサークル)</li> <li>10. その他(具体的に )</li> <li>11. 参加していない</li> </ol>	削除(ニーズ調査へ)
4		将来の介護や介護保険施設、住まいことについておうかがいします	
4	問27	<p>問 27 あなたは、高齢期の住まい(居場所)としてどのような場所を希望しますか。下記の(1)(2)のそれぞれの場合について、あてはまるものに○をご記入下さい。</p> <p>(1)現在の心身の状態が維持できている間。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の住宅</li> <li>2. 利便性の高い都心の住宅</li> <li>3. 公的な住宅</li> <li>4. 公的な高齢者向け住宅(市営シルバーハウジングなど)</li> <li>5. 民間の高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅など)</li> <li>6. 介護付有料老人ホームやケアハウスなど</li> <li>7. 特別養護老人ホームなどの老人福祉施設</li> <li>8. 老人保健施設</li> <li>9. 病院など医療施設</li> <li>10. その他(具体的に )</li> <li>11. わからない</li> </ol>	同左
4	問27	<p>(2)今以上に心身の状態が悪くなった場合。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の住宅</li> <li>2. 利便性の高い都心の住宅</li> <li>3. 公的な住宅</li> <li>4. 公的な高齢者向け住宅(市営シルバーハウジングなど)</li> <li>5. 民間の高齢者向け住宅(サービス付き高齢者向け住宅など)</li> <li>6. 介護付有料老人ホームやケアハウスなど</li> <li>7. 特別養護老人ホームなどの老人福祉施設</li> <li>8. 老人保健施設</li> <li>9. 病院など医療施設</li> <li>10. その他(具体的に )</li> <li>11. わからない</li> </ol>	同左
4	問28	<p>問28 人生最期の時期について、おうかがいします。</p> <p>(1)あなたは、ご自分が最期を迎えるとしたら、どこで迎えたいと思いますか(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病院</li> <li>2. ホスピス・緩和ケア病棟</li> <li>3. 老人ホームや認知症グループホームなどの福祉施設</li> <li>4. 高齢者向けのケア付き集合住宅</li> <li>5. 自宅(子どもなどの家族宅も含む)</li> <li>6. わからない</li> </ol>	同左
4	問28	<p>(2)(1)について、誰かと話し合いをしていますか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. まったくない</li> <li>2. 話し合ったことがある</li> <li>3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</li> </ol>	同左
	問28	<p>(3)あなたは、ご自分が最期を迎えるとしたら、どのように過ごしたいかを、誰かと話し合いをしていますか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. まったくない</li> <li>2. 話し合ったことがある</li> <li>3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</li> </ol>	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
4	問28	<p>(4)自分が意思決定できなくなったときに備えて、一番自分が信頼して自分の医療・療養に関する指針を決めてほしいと思う人はだれですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. いない</li> <li>2. 配偶者</li> <li>3. 同居の子ども</li> <li>4. 別居の子ども</li> <li>5. 兄弟姉妹・親戚・親・孫</li> <li>6. 近隣の方</li> <li>7. 友人</li> <li>8. 医療従事者(医師、看護師など)</li> <li>9. その他(具体的に )</li> </ol>	<p>(4)自分が意思決定できなくなったときに備えて、自分の医療・療養について代弁してほしいと思う人は誰ですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. いない</li> <li>2. 配偶者</li> <li>3. 同居の子ども</li> <li>4. 別居の子ども</li> <li>5. 兄弟姉妹・親戚・親・孫</li> <li>6. 近隣の方</li> <li>7. 友人</li> <li>8. 医療従事者(医師、看護師など)</li> <li>9. その他(具体的に )</li> </ol>
	問28	<p>(5)もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことをACP(人生会議)と言います。ACP(人生会議)についてご存知ですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 知っている</li> <li>2. 知らない →問29へ</li> </ol>	<p>(5)もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて話し合うことを人生会議(ACP)と言います。人生会議(ACP)についてご存知ですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 知っている</li> <li>2. 知らない</li> </ol>
	問28	<p>(6)(5)で「知っている」と回答した方のみお答えください。(○は1つ) ACPを実施したことはありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. まったくない</li> <li>2. 話し合ったことがある</li> <li>3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</li> </ol>	<p>(6)(5)で「知っている」と回答した方のみお答えください。(○は1つ) 人生会議(ACP)を実施したことはありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. まったくない</li> <li>2. 話し合ったことがある</li> <li>3. 話し合い、その結果を紙などに記載した</li> </ol>
			<p>今後の生活の中で準備をしているものはありますか。(あてはまるものにすべて○)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 葬儀の準備</li> <li>2. お墓の準備</li> <li>3. 財産の整理(相続の準備等)</li> <li>4. 身の回りの所有物の整理(3.を除く)</li> <li>5. 身近な人へのメッセージやエンディングノート(自身の死後の希望や意思を遺族等に伝える文書)の作成</li> <li>6. リビングウィル(終末期医療の指示・介護の希望・代理人の指定等)の作成</li> <li>7. その他</li> <li>8. 準備しているものはない</li> </ol>
4	問29	<p>問29 特別養護老人ホームの入所申し込みの状況についておたずねします。 (1)あなたは、特別養護老人ホームの入所申込書を提出されていますか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はい →(2)(3)へ</li> <li>2. いいえ →問31へ</li> </ol>	同左
4	問29	<p>(2)(1)で「1. はい」と回答した方におたずねします。申し込まれたのはおよそ何年前ですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 6ヶ月未満</li> <li>2. 6ヶ月以上 1年未満</li> <li>3. 1年以上 2年未満</li> <li>4. 2年以上 3年未満</li> <li>5. 3年以上 4年未満</li> <li>6. 4年以上 5年未満</li> <li>7. 5年以上</li> </ol>	同左
4	問29	<p>(3)(1)で「1. はい」と回答した方におたずねします。なぜ申し込みをされましたか。(あてはまるものにすべて○)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 身寄りや介護者が誰もいないため</li> <li>2. 介護する者が病気等で長期入院しているため</li> <li>3. 介護する者が「高齢」、「障害」、「疾病」等により介護が困難なため</li> <li>4. 複数の要介護者がいて介護負担が大きい</li> <li>5. 介護者が就労・育児等から介護が困難なため</li> <li>6. 施設や病院等から退所を求められているが、自宅での介護が困難なため</li> <li>7. ケアマネジャーにすすめられて</li> <li>8. ただちに必要ないが将来のため</li> <li>9. その他(具体的に )</li> </ol>	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
4	問30	問30 特別養護老人ホームに住み替えたり、入所する場合、食費、居住費、介護費用も含めて毎月の支払額は、いくらくらいまでなら負担できますか。(○は1つ) 1. 5万円未満 2. 5万円～10万円未満 3. 10万円～15万円未満 4. 15万円～20万円未満 5. 20万円～25万円未満 6. 25万円～30万円未満 7. 30万円以上でもいい	同左
4	問31	問31 あなたのお住まいのバリアフリー化(※)の状況をおたずねします。 ※バリアフリー化とは 心身の機能が低下した時のために、手すりの設置や、段差の解消など、住宅の構造や設備が対応していることをいいます。 (1)次の項目にあてはまるときは○をつけてください。(○はいくつでも) 1. 寝室とトイレが同じ階にある 2. 段差の高低差が少ない 3. 階段の傾きが緩やかである 4. 階段、トイレ、浴室に手すりが付いている 5. 通路(廊下)・出入口(玄関)とも介助用車いすが使える幅である 6. トイレが腰掛け式で前から介助できるスペースがある 7. 【共同住宅にお住まいで3階以上に住んでいる方】エレベーターが付いている 8. 【共同住宅にお住まいの方】(共用部分の)階段・廊下に手すりが付いている 9. あてはまるものがない	同左
4	問31	(2)あなたのお住まいのバリアフリー化は十分だと思いますか。(○は1つ) 1. 思う →問32へ 2. 思わない	同左
4	問31	(3)(2)で「2」と回答した方におたずねします。今後どのようにしたいとお考えですか。(○は1つ) 1. 住宅改修をして現在の住まいに住み続ける 2. バリアフリー設備の整った公営住宅等に住み替える 3. バリアフリー設備の整った民間賃貸住宅に住み替える 4. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどに入所する 5. その他(具体的に ) 6. わからない	同左
5	介護保険料についておうかがいします		
5	問32	問32 あなたの介護保険料の段階(※)は何段階ですか。 ※保険料の段階は、6月(今年65歳になった方や、市外から転入されてきた方はそれ以降)に神戸市から郵送された「介護保険料のお知らせ(納入通知書)」に記載されています。 1. 第1段階 2. 第2段階 3. 第3段階 4. 第4段階 5. 第5段階 6. 第6段階 7. 第7段階 8. 第8段階 9. 第9段階 10. 第10段階 11. 第11段階 12. 第12段階 13. 第13段階 14. 第14段階 15. 第15段階	同左
5	問33	問33 介護保険料は、国・県・市が全体の50パーセントを負担し、残りを40歳以上の方々が負担する仕組みとなっています。介護サービスを充実させると、介護保険料が高くなります。今後の介護保険料について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(○はひとつ) 1. 介護保険サービスの見直しやサービスを利用した人の負担を増やすなどにより、介護保険料を抑制すべき 2. 介護保険サービスの現状を維持する(高齢化が進む分だけ介護保険料は高くなる) 3. 介護保険サービスをさらに充実させる。そのために、介護保険料が高くなっても仕方がない。	同左
6	サービスの利用状況についておうかがいします。		
6	問34	介護保険サービスの利用状況についておたずねします。 問34 あなたは、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(○は1つ) 1. 利用している 2. 利用していない →問6へ	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
6	問35	<p>問35 問34で「1」と回答した方におたずねします。利用しているサービスの種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○) ※それぞれのサービスには要支援の方に対する介護予防サービスも含まれます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 訪問介護(ホームヘルプサービス)</li> <li>2. 訪問看護</li> <li>3. 訪問リハビリテーション</li> <li>4. 訪問入浴介護</li> <li>5. 通所介護(デイサービス)</li> <li>6. 通所リハビリテーション(デイケア)</li> <li>7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護</li> <li>8. 夜間対応型訪問介護</li> <li>9. 認知症対応型通所介護</li> <li>10. 短期入所(ショートステイ)</li> <li>11. 小規模多機能型居宅介護</li> <li>12. 看護小規模多機能型居宅介護</li> <li>13. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)</li> <li>14. 特定施設入所者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウスなど)</li> <li>15. 居宅療養管理指導</li> <li>16. わからない</li> </ol>	同左
6	問36	<p>問36 問34で「2」と回答した方のみお答えください。利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない</li> <li>2. 本人にサービス利用の希望がない</li> <li>3. 家族が介護をするため必要ない</li> <li>4. 以前、利用していたサービスに不満があった</li> <li>5. 利用料を支払うのが難しい</li> <li>6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない</li> <li>7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため</li> <li>8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない</li> <li>9. その他(具体的に )</li> </ol>	同左
6	問37	<p>問37 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む。介護保険サービス以外のサービスを含む。)について、ご回答ください。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 配食</li> <li>2. 調理</li> <li>3. 掃除・洗濯</li> <li>4. 買い物(宅配は含まない)</li> <li>5. ゴミ出し</li> <li>6. 外出同行(通院、買い物など)</li> <li>7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等)</li> <li>8. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き</li> <li>9. 見守り、声かけ、話し相手</li> <li>10. 「集いの場」(地域住民が主体となって、おしゃべりや、喫茶、体操、季節の行事、手芸、工芸などを行う仲間づくりの場)</li> <li>11. その他(具体的に )</li> <li>12. 特になし</li> </ol>	同左
6	問38	<p>問38 ホームヘルプサービス(訪問介護)を利用されている方におたずねします。(利用されていない方は問39へ。) (1)ホームヘルパーにしてもらう介護はどのようなものですか。(○はいくつでも)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入浴・食事の介護など</li> <li>2. 調理</li> <li>3. 洗濯</li> <li>4. 掃除</li> <li>5. 買い物</li> <li>6. 通院介助</li> <li>7. おむつ交換などの排せつ介助</li> <li>8. 水分補給</li> <li>9. 床ずれ防止のための体位変換</li> <li>10. 薬の服用</li> <li>11. 寝る前、起きた後の身だしなみ</li> <li>12. その他(具体的に )</li> </ol>	同左
6	問38	<p>(2)一回あたりの利用時間はどれくらいですか。(○は1つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 20分未満</li> <li>2. 20分以上30分未満</li> <li>3. 30分以上以上1時間未満</li> <li>4. 1時間以上</li> <li>5. 分からない</li> </ol>	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
6	問38	(3)利用の程度。(○は1つ) 1. 1週間に1回程度 2. 1週間に2回程度 3. 1週間に3回程度 4. ほぼ毎日 5. その他(具体的に ) 6. わからない	同左
6	問39	問39 神戸市では、平成24年度から、24時間対応の定期巡回訪問と随時の対応を行う訪問サービス(訪問介護・訪問看護いずれも提供可能)を実施しています。 (1)あなたはこのようなサービスを知っていますか。(○は1つ) 1. よく知っていた 2. だいたい知っていた 3. 聞いたことはあったが、内容はわからない 4. 知らなかった	削除
6	問39	(2)あなたは、上記のサービスを利用したいと思いますか。(○は1つ) 1. 利用したい 2. 条件が合えば利用したい 3. 利用しない 4. わからない	削除
6	問40	問40 通所介護(デイサービス)、通所リハビリテーション(デイケア)、認知症対応型通所介護のいずれかを利用されている方におたずねします。(利用されていない方は問41へ) (1)あなたが利用しているサービスの種類は何ですか。(○は1つ) 1. 通所介護(デイサービス) 2. 通所リハビリテーション(デイケア) 3. 認知症対応型通所介護	同左
6	問40	(2)週に何回利用しています。(○は1つ) 1. 1週間に1回程度 2. 1週間に2回程度 3. 1週間に3回程度 4. ほぼ毎日 5. その他(具体的に ) 6. わからない	同左
6	問40	(3)通所介護(デイサービス)、認知症対応型通所介護を利用されている方におたずねします。あなたの利用状況についておたずねします。一回あたりの利用時間はどれくらいですか。(○は1つ) 1. 3時間未満 2. 3時間以上5時間未満 3. 5時間以上7時間未満 4. 7時間以上9時間未満 5. 9時間以上 6. わからない	同左
6	問40	(4)あなたは、現在、通所したときに、食事、入浴サービスを受けていますか。 1. 食事と入浴の両方を受けている 2. 食事のみを受けている 3. 入浴のみを受けている 4. どちらも受けていない	同左
6	問40	(5)サービスを1年以上利用している方におたずねします。あなたが、現在、通所したときに、していることは何ですか。次の中からお選びください(していくことが多いもの3つに○をつけてください) 1. 健康体操 2. リハビリテーション 3. 創作活動(手工芸・工作など) 4. 音楽活動(歌唱や楽器演奏) 5. 文化活動(習字・俳句・川柳など) 6. 脳トレーニング 7. その他(具体的に ) 8. 特に何もしていない	同左
6	問40	(6)サービスを1年以上利用している方におたずねします。この1年間で、あなたの状態は改善しましたか。(○は1つ) 1. 要介護度、要支援度が改善した 2. 状態を維持している 3. 要介護度、要支援度が悪化した 4. わからない	同左



		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
7	問45	<p>問45 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。(〇はいくつでも)</p> <p>【身体介護】</p> <p>1. 日中の排泄      2. 夜間の排泄</p> <p>3. 食事の介助(食べる時)      4. 入浴・洗身</p> <p>5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)      6. 衣服の着脱</p> <p>7. 屋内の移乗・移動      8. 外出の付き添い、送迎等</p> <p>9. 服薬      10. 認知症状への対応</p> <p>11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等)</p> <p>【生活援助】</p> <p>12. 食事の準備(調理等)</p> <p>13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)</p> <p>14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き</p> <p>【その他】</p> <p>15. その他      16. わからない</p>	同左
7	問46	<p>問46 ご家族やご親族の中で、ご本人(封筒の宛名の方)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(〇はいくつでも)</p> <p>1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)</p> <p>2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職を除く)</p> <p>3. 主な介護者が転職した</p> <p>4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した</p> <p>5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない</p> <p>6. わからない</p> <p>※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。</p>	同左
7	問47	<p>問47 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(〇は1つ)</p> <p>1. フルタイムで働いている →問48へ</p> <p>2. パートタイム(※)で働いている →問48へ</p> <p>3. 働いていない →問49へ</p> <p>4. わからない →問49へ</p> <p>※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。</p>	同左
7	問48	<p>問48(1)問47(1)で「1」「2」と回答した方におたずねします。</p> <p>主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(〇はいくつでも)</p> <p>1. 特に行っていない</p> <p>2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早出・中抜け等)」しながら、働いている</p> <p>3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている</p> <p>4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている</p> <p>5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている</p> <p>6. 主な介護者に確認しないと、わからない</p>	同左
7	問48	<p>(2) 問47(1)で「1」「2」と回答した方におたずねします。</p> <p>主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(〇は3つまで)</p> <p>1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない</p> <p>2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実</p> <p>3. 制度を利用しやすい職場づくり</p> <p>4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)</p> <p>5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)</p> <p>6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供</p> <p>7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置</p> <p>8. 介護をしている従業員への経済的な支援</p> <p>9. その他</p> <p>10. 特にない</p> <p>11. 主な介護者に確認しないと、わからない</p>	同左

		第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査
7	問49	(3) 問47で「1」「2」と回答した方におたずねします。 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(○は1つ) 1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい 5. 主な介護者に確認しないと、わからない	同左
7	問49	問49 主な介護者の方が介護を行う上で困っていることは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. 特にない 2. 介護の方法がわからない 3. もっと介護サービスを利用させたいが、本人が望まない 4. もっと介護サービスを利用させたいが、制度上又は要件上利用できない。 5. 家族の理解や協力が足りない 6. 相談相手がいない 7. 経済的負担が大きい 8. 心身の負担が大きい 9. 自分の時間がとれない 10. 自分の健康管理ができない 11. その他(具体的に )	同左
7	問50	問50 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可) 【身体介護】 1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助(食べる時) 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) 【生活援助】 12. 食事の準備(調理等) 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 【その他】 15. その他 16. 不安に感じていることは、特にない 17. 主な介護者に確認しないと、わからない	同左
7	問51	問51 主な介護者の方の介護負担を減らすためにどのような施策が必要ですか。(○はいくつでも) 1. 必要ときにショートステイが利用できるようにする 2. 緊急時に夜間の泊まりができる施設を増やす 3. 24時間対応の在宅サービス(訪問介護、訪問看護、デイサービスなど)を充実する 4. 自分の勤務時間(出勤時、残業)に合わせて、デイサービスやデイケアで介護の対象者(封筒のあて名ご本人)を受け入れてくれる 5. 介護技術や認知症などに関する講習会を開催する 6. 介護者が集まって悩みを話し合ったり、相談できる機会をつくる 7. その他(具体的に ) 8. わからない	同左
7	問52	問52 神戸市では、「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症を理解して困っている人がいたら声をかけるなどのサポートを行うサポーターを養成しています。あなたは、この認知症サポーターに依頼したいことはありますか。(○はいくつでも) 1. 本人の話し相手 2. 介護している方の話し相手 3. 短時間(1時間未満)の留守番 4. 「集いの場」(地域住民が主体となって、おしゃべりや、喫茶、体操、季節の行事、手芸、工芸などを行う仲間づくりの場)などでの話し相手 5. 特に依頼したいことはない 6. 認知症の家族はいない(ので、依頼することはない)	問52 神戸市では、「認知症サポーター養成講座」を実施し、認知症を理解して困っている人がいたら声をかけるなどのサポートを行うサポーターを養成しています。あなたは、この認知症サポーターに依頼したいことはありますか。(○はいくつでも) 1. 本人の話し相手 2. 介護している方の話し相手 3. 短時間(1時間未満)の見守り 4. 「集いの場」(地域住民が主体となって、おしゃべりや、喫茶、体操、季節の行事、手芸、工芸などを行う仲間づくりの場)などへの付き添い 5. 特に依頼したいことはない 6. 認知症の家族はいない(ので、依頼することはない)

第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第9期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査	第10期 介護保険事業計画策定に向けての実態調査						
特別養護老人ホーム		介護老人保健施設		介護医療院		特定施設・サービス付き高齢者向け住宅		認知症対応型共同生活介護	
施設の種類 開設年月、定員数、併設事業 注：特に指定がない限り令和4年12月1日24時の状況でご記入下さい	施設の種類 開設年月、定員数、併設事業 注：特に指定がない限り令和4年12月1日24時の状況でご記入下さい								
※1 真施設についてお申し込みします。 (1)開設年月 1昭和 2平成 3令和 ( )年( )月	同左	※1 真施設についてお申し込みします。 (1)開設年月 1昭和 2平成 3令和 ( )年( )月	同左	※1 真施設についてお申し込みします。 (1)開設年月 1昭和 2平成 3令和 介護保険適用指定年月 1昭和 2平成 3令和 ( )年( )月	同左	※1 真施設(住宅)についてお申し込みします。 (1)開設年月 1昭和 2平成 3令和 ( )年( )月	同左	※1 真施設(住宅)についてお申し込みします。 (1)開設年月 1昭和 2平成 3令和 ( )年( )月	同左
(2)定員数(届出床数) ( )床 (ショートステイ専用床を除く)	同左	(2)定員数(届出床数) 一般棟 ( )床 認知症専門棟 ( )床	同左	(2)定員数(介護保険適用床数) ( )床	同左	(3)定員数(届出床数) ( )床 *混合型有料老人ホームについても都数ではなく全床数をご記入ください。	同左	(2)定員数(届出床数) ( )床 ( )ユニット	同左
(3)居室の状況 ユニット型個室 ( )室 従来型個室 ( )室 2人部屋 ( )室 3人部屋 ( )室 4人部屋 ( )室 5人以上 ( )室	同左	(3)居室の状況 ユニット型個室 ( )室 従来型個室 ( )室 2人部屋 ( )室 3人部屋 ( )室 4人部屋 ( )室 5人以上 ( )室	同左	(3)居室の状況 個室 ( )室 2人部屋 ( )室 3人部屋 ( )室 4人部屋 ( )室 5人以上 ( )室	同左	(4)居室の状況 個室 ( )室 2人部屋 ( )室 3人部屋 ( )室 4人部屋 ( )室 5人以上 ( )室	同左	(4)居室の状況 個室 ( )室 2人部屋 ( )室 3人部屋 ( )室 4人部屋 ( )室 5人以上 ( )室	同左
(4)待機者数 ( )名 ※うち神戸市在住者 ( )名	同左	(4)待機者数 ( )名 ※うち神戸市在住者 ( )名	同左	(4)待機者数 ( )名 ※うち神戸市在住者 ( )名	同左	(5)待機者数 ( )名 ※うち神戸市在住者 ( )名	同左	(3)待機者数 ( )名 ※うち神戸市在住者 ( )名	同左
(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(5)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(6)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(6)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(4)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)	(4)真施設での実施サービス及び併設施設・事業の有無・種別。(あてはまるものすべてに○をつけてください)
1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	1. 病院・診療所 2. 特別養護老人ホーム(小規模も含む) 3. 介護老人保健施設 4. 居宅介護支援・介護予防居宅介護支援 5. (介護予防)訪問介護 6. (介護予防)訪問入浴介護 7. (介護予防)訪問看護 8. (介護予防)訪問介護(ワーカー) 9. (介護予防・認知症対応型)通所介護(イ・イイ) 10. (介護予防)通所介護(ワーカー) 11. (介護予防)短期入居(ショートステイ) 12. 定額巡回・随時対応型訪問介護看護 13. 看護小規模多機能型居宅介護 14. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 15. (介護予防)特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) 16. 小規模多機能型居宅介護 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 18. その他の介護保険サービス・保健福祉サービス・社会福祉施設等(具体的に)	
						※サービス付き高齢者向け住宅を設置・運営している場合、(7)(8)(9)について、ご回答ください。	同左		
						(7)状況把握(安否確認)サービスの確認頻度はどのくらいですか 1日 ( )回	同左		
						(8)生活相談サービスの相談頻度はどのくらいですか 延べ回数 月( )回	同左		
						(9)状況把握(安否確認)、生活相談サービス以外の高齢者生活支援サービスを行っていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください) 1. 食事の提供 2. 入浴等の介護 3. 調理等の家事 4. 雑用・清掃 5. その他( ) 6. 行っていない 1回2回	同左		
						※(9)で(6)以外に○を入れた施設(住宅)にお申し込みします。 (10)神戸市有料老人ホーム設置運営指導指針に基づく管理規定等を制定していますか。 1. はい 2. いいえ	同左		
						※(9)で(6)以外に○を入れた施設(住宅)にお申し込みします。 (11)運営指針等の関係頻度はどのくらいですか。 1年 ( )回	同左		











